平成２６年版（平成２５年度）

消　防　年　報

もういいかい　火を消すまでは　まあだだよ

【平成２６年度　統一防火標語】

茅　ヶ　崎　市　消　防　本　部

「茅ヶ崎市核兵器廃絶平和都市宣言」

茅ヶ崎市は１９６２年１２月１９日世界人類共通の願いである真の恒久平和を希求し、その実現に努めるため平和都市宣言を行った。

しかるに地球上では今なお核兵器の増強はとどまることなく、全人類の生存に深刻な脅威をあたえている。

よって、再び全市民の名において次の宣言をする。

日本国憲法の精神に基づき国是である非核三原則を遵守する国とともに、地球上のすべての自然を破壊し、全人類を滅亡させるにたるあらゆる国の核兵器の使用を全面禁止する。国際世論を喚起するため、茅ヶ崎市はここに核兵器廃絶平和都市であることを宣言する。

１９８５年１２月２４日　茅ヶ崎市

市の木・アカシア
（昭和47年10月1日制定）

市の花・つつじ
（昭和47年10月1日制定）

市の鳥・シジュウカラ
（平成9年10月1日制定）

表紙の は茅ヶ崎市章です。

「チガサキ」の「チ」を図案化した円形は、市の融和と団結をあらわし、翼状平行線は市勢の飛躍、発展を象徴しています。

市 民 憲 章

美しい海
　きれいな空気
　　おだやかな四季

　私たちは、このめぐまれた自然に感謝しながら、未来へ力強くはばたくための愛市憲章をここにさだめます。

１．美しい自然は、私たちみんなの誇りです。
１．私たちは、元気で仲良く、きょうも働きます。
１．私たちは、きまりを守り、安全で住みよいまちづくりにはげみます。
１．私たちは、文化の花咲く、明るい平和なまちをきづきます。
１．老いも若きも手をとりあって、輝かしい明日へむかって前進しましょう。

（昭和４２年１０月１日制定）

大 岡 越 前 祭

（平成２６年４月１９日）

目　　次

目で見る消防統計 …… 7
消防のあゆみ …… 8
歴代消防長 …… １６
叙位・叙勲者 …… １７
消防の機構 …… ２０
市の概要 …… ２１
消防分布図 …… ２２

総　務

消防費
予算 …… ２５
市予算との比較 …… ２５
市決算との比較 …… ２５
人口との比較(予算) …… ２５

消防力の現有
消防職員の定員・実員 …… ２６
消防職員の割合 …… ２６
署所 …… ２６
消防車両（常備） …… ２６

消防職員
階級別年齢別消防職員構成表 …… ２７
階級別勤続年数別消防職員構成表 …… ２８
消防職員年度別公務災害発生状況 …… ２８
研修等派遣状況 …… ２９
消防庁舎概要 …… ３０
消防職員の年度別条例定数及び実員 …… ３２

予　防

立入検査実施状況 …… ３５
防火管理者選任状況 …… ３６

届　出
届出状況 …… ３６
届出状況（予防課・指導課） …… ３７

訓練用品貸出状況 …… ３７
貸出用品 …… ３８
平成 25 年度防火ポスター・作文コンクール …… ３９

建　築
特殊建築物確認申請月別 …… ４２
特殊建築物確認申請用途別 …… ４２
一般建築物確認申請月別 …… ４３
中高層・地下建築物用途別（棟） …… ４３

危険物

倍数別危険物施設 …… ４４
類別危険物施設 …… ４４
危険物申請手数料収入状況 …… ４５
警　防
開発事業
開発協議に関する事項 …… ４９
水　利
消防水利設置数（公設・私設） …… ５０
公設消火栓現有数 …… ５１
公設防火水槽現有数 …… ５１
車両配置別内訳 …… ５２
車両別内訳（常備） …… ５２
通　信 …… ５３
主な消防用資機材一覧 …… ５４
防災対策
広域避難場所・避難所位置図
避難所 …… ５７
災害用耐震性プール・飲料水兼用貯水槽 …… ５８
防災無線 …… ５８
防災備蓄倉庫 …… ５８
研修・訓練
年度訓練種別 …… ５９
曜日別実施状況 …… ５９
地震対策
地震対策用街頭消火器設置状況 …… ５９
自主防災組織
各連合会地域内自主防災組織 …… ６０
年間降水量
降水量、５０㎜以上の降水量を記録した日 …… ６１
消防団
消防団のあゆみ …… ６５
歴代消防団長 …… ６８
消防団員叙位・叙勲者 …… ６８
消防団の概要
団員数とポンプ・車両数 …… ７０
車両別内訳（非常備） …… ７１
分団器具置場所在地 …… ７２
災害出動 …… ７３
勤続年数 …… ７３
報酬額 …… ７４
費用弁償額 …… ７４

研修・訓練 …… ７４
退団者 …… ７４
年齢 …… ７５
職業 …… ７５
団の定数・実員 …… ７６
防災資器材 …… ７７
火災・救急救助統計
火災統計
用語の意義 …… ８１
火災件数 …… ８３
火災損害額 …… ８３
出火原因別件数 …… ８３
死傷者数 …… ８３
管区別火災発生状況 …… ８４
火災件数月別内訳 …… ８５
初期消火器具使用状況 …… ８５
火災統計概要（過去１０年間） …… ８６
１１９番通報受付記録 …… ８７
救急救助統計
救急活動 …… ９１
用語の意義 …… ９１
過去５年間の救急出動状況 …… ９１
事故種別・年齢別搬送人員 …… ９２
傷病程度別・事故種別搬送人員 …… ９２
事故種別・発生場所別搬送人員 …… ９２
月別出動状況 …… ９３
曜日別救急出動件数 …… ９３
救急隊員の行った応急処置件数 …… ９３
市内・市外病（医）院搬送状況（人員） …… ９３
事故種別不搬送理由 …… ９４
救急支援出動状況 …… ９４
救助出動 …… ９４
水難事故出動状況（過去５年間） …… ９４
救命講習会
普通救命講習会実施状況 …… ９５
上級救命講習会・応急手当普及員養成講習会実施状況 …… ９５
ＡＥＤ（自動体外式除細動器） …… ９５
ＡＥＤ設置施設一覧 …… ９６
茅ヶ崎市応急手当普及協会 …… ９７

目で見る消防統計

平成26年度

予算（消防）
26億 1,649万 3,000円
市民一人あたり
11,028円

平成26年4月1日

	消防本部	消防署	出張所
施設	1本部	1署	5出張所

平成26年4月1日

	職員	うち女性職員
職員	238人	5人
市民 997人 に1人		
	団員	うち女性職員
団員	403人	15人
市民 588人 に1人		

車　両

平成26年4月1日

ポンプ車	はしご車	救助工作車	化学車	救急車
8台	2台	2台	1台	6台
指揮車	特災車	その他緊急自動車		
1台	1台	6台		

＊非常用車両は含んでおりません。

平成26年4月1日

	消火栓	防火水槽
水利	2315基	219基

平成２５年中

火災件数			救急件数			救助件数		
65件			10,321件			44件		
5.6日 に1件			1日に約 28件			8.0日 に1件		
第1位	放火（疑い含む）	19件	第1位	急病	6,695件	第1位	交通事故	18件
第2位	こんろ	12件	第2位	一般負傷	1,414件	第2位	建物	12件
第3位	電気機器・装置	4件	第3位	交通事故	928件	第3位	水難	9件

平成26年4月1日

	防火対象物	危険物施設
予防	5,407棟(むね)	229施設

平成26年4月1日現在

	防災訓練	のべ参加人員	街頭消火器	自主防災組織
防災	131回	7,189人	2,674本	134組織

消防のあゆみ

Ｓ２２．１０．	１	単独で市制を施行 （人口４３，３１５人、戸数９，０５５戸）
２３．	２．２４	自治体消防発足の準備態勢に入る。 県下各消防署から消防官７人が配属、消防車（日産２６馬力昭和１６年式）を県から移管
	３． ７	自治体消防として発足（消防組織法の公布施行により警察機構から分離、茅ヶ崎市消防本部並びに消防署を設置する。）
	３． ７	小川　信治　初代消防長に就任
	３．１０	仮消防庁舎を旧市役所一隅に設置し、警備に入る。（職員１０人採用計１７人）
	１１．２８	消防庁舎を旧茅ヶ崎警察庁舎（茅ヶ崎３，２１７番地）に移転
２４．	５． ３	消防車（フォードオート三輪２４馬力昭和６年式）を配置
２６．	１． １	２課制　庶務課（庶務・経理・教養・機関・消防団係）、予防課（建築・予防係）
	２．１２	消防車（日産２６馬力昭和２５年式）を配置
	１０．	救急業務を暫定的に開始－救急車（オータ号２５馬力昭和１４年式）を配置
２７．	１． １	２課制　庶務課（庶務・経理・教養・機関係）、消防課（消防・建築・予防係）
	－ －	小型動力ポンプ１台を配置し、消防車に親子ポンプとして積載
２８．	－ －	緊急自動車（シボレー８５馬力昭和２７年式）を配置
２９．	６．－	消防車（日産ジープ９５馬力）を配置
	１２．１８	南湖出張所を開設
３０．	４． ５	小出村の市編入により３分団（堤、行谷・下寺尾、芹沢)加入し、３２分団　定数・実員　８３９人
３１．	９．１９	茅ヶ崎市石油防火協会の発足
３２．	１． １	２係制　庶務係（庶務・経理・教養・整備）、消防係（消防・建築・予防）
３３．１１．	１	水槽付消防車（いすゞ１３０馬力）を配置
３４．	９．２５	大津　武男　消防長事務取扱に就任
	１２．２８	堀越　誠　２代消防長に就任（助役を兼ねる）
３５．	－ －	緊急自動車（シボレー８５馬力昭和２８年式）を配置
	１２．２６	消防専用短波無線基地局を開局
３６．	４．２８	消防車（いすゞ５，７００ｃｃ）を配置 （日本損害保険協会から寄贈）
	５．２８	大津　武男　消防長職務代理に就任
３７．	６．２０	救急業務を正式に開始　救急車（トヨタ１，９００ｃｃ）を配置
３８．	１． １	３係制　庶務係（庶務・経理・整備）、警防係（消防・予防第１・第２）、消防団係
	７．１８	寒川町の救急業務を昭和４７年３月３１日（４２年１２月１日からは夜間のみ）まで代行する。

１２．２７　消防車（日産ＦＲ４，０００ｃｃ）を配置
４０．　４．　１　２課制　庶務課（庶務係・管理係）、警防課（消防係・予防係）
１０．２８　消防車（日産４，０００ｃｃ）を配置
１１．　１　消防専用短波無線を超短波無線に切り換える。
１２．２４　小和田出張所を開設
４１．１１．　１　朝倉　房治　３代消防長に就任
１１．２１　水槽付消防車（いすゞ５，６５４ｃｃ、水２ｔ、薬剤０．２ｔ）を配置
１１．２８　救急車（トヨタ４，０００ｃｃ）を配置
４２．１０．１６　救助隊発足（隊長以下１１人）
１０．１６　大津　武男　消防長職務代理に就任
４３．１１．１１　大津　武男　４代消防長に就任
１１．１３　消防庁舎を矢畑（１，２８０番地の３）に移転
１２．２０　消防車（日産ＦＲ４，０００ｃｃ）を配置
４４．　６．１０　鈴木　芳雄　署長に就任　※署長の専任制始まる。
９．　１　指令車（日産１，６００ｃｃ）を配置
１１．１０　救急車（トヨタ４，０００ｃｃ）を配置
４５．１１．　９　水槽付消防車（いすゞ５，６５４ｃｃ、水１．６ｔ）を配置 （日本損害保険協会から寄贈）
４６．　３．３１　救助工作車（日産２，０００ｃｃ）を配置
１２．２４　消防車（日産ＦＨ６０、４，０００ｃｃ）を配置
４７．　９．２０　救急車（トヨタ２，０００ｃｃ）を配置
４８．　５．　１　斎藤　清二　５代消防長に就任
４９．　２．２６　消防車（いすゞＳＢＲ３２０、５，０００ｃｃ）を配置
５．　１　係制を担当制とし、予防課（指導・保安・査察担当）を新設
庶務課（庶務・管理・消防団担当）、警防課（警備・整備担当）
１１．　１　小林　吉男　署長に就任
１１．　６　救急車（トヨタＲＨ１８Ｖ２、２，０００ｃｃ）を配置
１２．　４　はしご車（２４m日野ＫＢ３２２、９，８３０ｃｃ）を配置
５０．　７．　３　連絡車（三菱ギャラン・バン１，６００ｃｃ）を配置
１１．　５　消防車（日産ＦＨ６０、４，０００ｃｃ）を配置
５１．　２．　３　消防救急一斉指令装置を設置
２．２６　広報車（日産ブルーバード１，６００ｃｃ）を配置 （茅ヶ崎市石油防火協会から寄贈）
１０．　２　関野恒吉　署長に就任
１０．　２　予防課の担当を改める。（査察第１・第２・第３・予防担当）
５２．　２．　８　南湖出張所を改築
２．２６　救急車（日産Ｈ－ＧＫＰＥ２，０００ｃｃ）を配置 （グリーンライオンズクラブから寄贈）
５．１０　署査察車（スズキ軽ジープ３６０ｃｃ）を配置 （角田九十郎氏から寄贈）

６．　１　　望楼勤務（定時）の廃止
１２．　２　　指令車（トヨタコロナバン１，６００ｃｃ）を配置
５３．　１．１２　　消防車（日産ＦＨ６０、４，０００ｃｃ）を配置
２．１８　　救助工作車（日野ＫＬ５２１、６，２１０ｃｃ）を配置
４．１２　　茅ヶ崎市危険物安全協会発会式（茅ヶ崎市石油防火協会を改組）
７．２４　　総合自動気象観測装置・震度計を設置
１２．１３　　水槽付消防車（いすゞＳＣＲ３２０、１．５ｔ・５，７８０ｃｃ）を配置
５４．　３．２７　　救急車（トヨタＨＲＨ４２ＶＢ２，０００ｃｃ）を配置
７．　１　　小林　吉男　署長に就任
７．　１　　担当制を係制にし、予防課に地震対策係、庶務課に企画係を新設　庶務課（庶務・企画係）、予防課（予防・危険物・地震対策係）、警防課（警防、整備係）
８．　７　　地震対策強化地域に指定される。（大規模地震対策特別措置法の施行による）
１０．２１　　茅ヶ崎古式消防保存会の発足
１１．２９　　救急専用無線基地局を開局
５５．　２．　８　　救急車（トヨタＪＲＨ４５ＶＢ、２，０００ｃｃ）を配置
２．１４　　消防車（いすゞＴＬＤ４４、２，７７０ｃｃ）を配置
２．１８　　防災連絡車（スバルサンバー軽四）を配置
２．２５　　照明電源車（いすゞ）を配置
４．　１　　救急隊１隊を増隊し本署２隊出動とする。
７．１７　　４課制　防災課（計画・指導係）を新設　庶務・予防・警防課
９．２６　　化学車（いすゞ、水１ｔ）を配置　（日本損害保険協会から寄贈）
１２．　５　　ミニ消防車（スバル５４０ｃｃ）を配置
１２．１１　　防災広報車（日産）を配置　（グリーンライオンズクラブから寄贈）
５６．　１．　７　　茅ヶ崎古式消防保存会に「まとい」を寄贈
３．　１　　消防本部庁舎兼防災備蓄倉庫を建設　署・仮眠室等の増改築
４．　１　　関野　恒吉　署長に就任
５．　１　　警備第一課・二課制、指導課（管理・指導係）の新設　副署長制及び甲・乙部制の廃止
５．　１　　第３小隊（遊動隊として）を発足
９．２４　　軽可搬消防ポンプを堤婦人防火クラブに配置　（県消防協会から寄贈）
１２．１０　　消防車（いすゞＫＬＴＤ４６、３，２６０ｃｃ）を配置
５７．　２．　１　　緊急情報現示装置を設置
３．３０　　防災行政用無線（遠隔制御器）を設置　子局３５箇所　４月３０日使用開始
４．　１　　避難地案内版１０箇所設置
１０．　１　　第３小隊増隊

１１．　１　　小林　吉男　署長に就任
５８．　２．１０　　救急車（日産キャラバン）を配置 （日本損害保険協会から寄贈）
２．２５　　はしご車（３５m三菱）を配置
４．　１　　救急医療情報装置を設置
年 度 内　　防災行政用無線子局６５箇所設置、計１００箇所
年 度 内　　防災用備蓄コンテナを設置開始、２箇所
年 度 内　　幼年消防団を発足、２４団体
５９．　４．　１　　茅ヶ崎市少年婦人防火委員会を発足
４．　２　　斎藤　清二　消防長　署長を兼務
８．　７　　消防指令広報車（日産ブルーバード１，５９０ｃｃ）を配置 （日本消防協会から寄贈）
１１．　１　　小林　吉男　６代消防長に就任
１１．　１　　佐藤　好男　署長に就任
１１．１３　　防災パトロール車（日産トラック　２，２８０ｃｃ）を配置
年 度 内　　防災行政用無線子局を海岸線に４箇所設置、計１０４箇所
年 度 内　　防災用備蓄コンテナを１２箇所設置、計１４箇所
６０．　４．　１　　森林法の改正により市内の一部を森林地区に指定する。（林野火災の取扱い変更）
９．１８　　軽可搬消防ポンプを平和町婦人消防隊に配置 （日本消防協会から寄贈）
６１．　２．１０　　救急車１台を更新し、配置
年 度 内　　防災行政用無線子局を海岸線に２箇所設置、計１０６箇所
年 度 内　　防災用備蓄コンテナを１２箇所に設置、計２６箇所
４．　１　　消防署小出出張所を開設（消防ポンプ自動車１台、人員１４人配置）
６．１８　　軽可搬消防ポンプを下赤羽根婦人消防隊に配置
９．　１　　県防災行政用無線高速ファックス設置
１０．　１　　小和田出張所救急隊運用開始（増隊）
１１．１２　　視聴覚障害者災害通報用ファックス運用開始（８５）１１１２
６２．　３．１２　　消防通信指令庁舎完成
年 度 内　　防災用備蓄コンテナを２箇所設置、計２８箇所
８．１７　　軽可搬消防ポンプを堤婦人消防隊に配置（日本消防協会から寄贈）
年 度 内　　消防用備蓄コンテナを１箇所設置、計２９箇所
６３．　４．　１　　消防緊急情報システム運用開始　室長制を導入する。
４．　１　　清水　弘和　７代消防長に就任
４．　１　　岡崎　武　署長に就任
６．　３　　防火広報車を消防本部に配置 （日本防火協会から寄贈）
１０．　１　　自治会に戸別受信機を設置する。
H元.　１．　１　　消防署組織等規程の改正により中隊制を導入する。
１．　１　　新給料制の導入に伴い、現６等級制を８級制に改める。

３．　６　　昭和６３年度消防庁長官定例表彰竿頭綬授与
年 度 内　　防災用備蓄コンテナを１箇所設置、計３０箇所
６．　４　　第２、第４土曜日閉庁の施行
９．　１　　県・市合同総合防災訓練（浜須賀中学校）
２．　２．３１　　飲料水兼用貯水槽を中央公園に設置する。市総合体育館内防災倉庫整備
３．－　　小和田出張所の増築及び本署防水塗装工事
４．　１　　消防長の階級を消防正監に、次長、署長を消防監に改める。城田満也　署長に就任
５．２５　　水槽付消防ポンプ自動車を本署に配置 （日本損害保険協会から寄贈）
９．１４　　救急自動車を本署に配置 （日本自動車工業会から寄贈）
１０．　４　　防災防火広報車を消防本部に配置 （茅ヶ崎ロータリークラブから寄贈）
１２．２８　　連絡車を消防本部に配置
３．　１．３１　　飲料水兼用貯水槽を浜須賀中学校に設置する。
３．　４　　救助工作車を本署に配置
４．　１　　消防署鶴嶺出張所を開設（消防車１台　救急車１台　人員２０人配置）
４．　１　　水難救助活動運用開始
４．　１　　救急自動車に自動車電話を積載する。
７．２５　　救急自動車を小和田出張所に配置 （日本消防協会から寄贈）
８．　１　　防災行政無線（子局）の難聴地区の調査を実施する。
４．　３．１０　　２５m級屈折はしご車を本署に配置
３．１２　　飲料水兼用貯水槽を萩園中学校に設置
年 度 内　　防災行政用無線子局を１箇所撤去、４箇所設置、計１０９箇所
７．　１　　半谷　隆明　署長に就任
１１．　１　　救急業務拡大９項目応急処置の実施
５．　１．　１　　完全週休二日制の施行
３．３０　　飲料水兼用貯水槽を東小和田公園に設置
年 度 内　　本署・各出張所にファクスを設置
４．　１　　消防本部消防署組織等規程の改正
消防署松林出張所を開設
鶴嶺小隊水難隊を兼ねる。
４．　１　　本署配置の消防隊１隊、救急隊１隊、松林出張所に配置替（消防車１台　救急車１台　人員２２人配置）
４．　１　　太田　貢　８代消防長に就任
４．　１　　職・階級制度の改正に伴い、課長補佐職及び主査司令補の導入
６．　３．２９　　飲料水兼用貯水槽を茅ヶ崎市営球場に設置
４．２７　　救急救命士誕生
１２．２７　　高規格救急自動車を本署に配置

年 度 内　兵庫県南部地震に伴う被災地へ救助隊を派遣
７．　２．１０　水難救助工作車を鶴嶺出張所に配置
　　３．２４　飲料水兼用貯水槽を浜之郷公園に設置
　　４．　１　吉川　良雄　９代消防長に就任
　　飯島　隆　署長に就任
　　消防本部組織等規則改正を行う。消防本部、庶務課、予防課、警防課に改める。
　　７．　１　機構改革により防災課が市長部局へ移り防災対策課となる。
　　９．１１　消防本部・消防署・小和田及び南湖出張所の耐震診断調査を実施
　１０．　１　消防用超短波無線に全国波を導入
８．　４．　１　半谷　隆明　１０代消防長に就任
９．　３．１８　飲料水兼用貯水槽を西浜中学校に設置
　　３．－　消防本部、５出張所及び茅ヶ崎公園に災害対策用資機材を配備
　　４．　１　佐藤　武雄　１１代消防長に就任
　　浅岡　幸信　署長に就任
１０．　２．２７　高規格救急自動車を小和田出張所に配置
　　３．　７　平成９年度消防庁長官表彰旗授与
　　３．１１　消防署及び小和田出張所の耐震補強工事を実施
　　４．　１　鈴木　達夫　署長に就任
　　消防本部組織等規則改正　庶務課を総務課に、係を担当に改める。
１１．　２．２６　本署に監視カメラ、出張所にインターホン設置工事を実施、夜間の受付勤務を廃止する。
　　３．１５　自動車電話等転送専用回線設置工事を実施
　１０．　４　水野　南雄　１２代消防長に就任
１２．　２．　１　高規格救急自動車を松林出張所に配置
　　２．１７　本署　指揮車を配置
　　４．　１　鈴木　善明　署長に就任
　１１．　１　消防署南湖出張所を廃止し、消防署海岸出張所を開設
　　本署配置の屈折梯子車、鶴嶺出張所配置の水難救助工作車、旧南湖出張所の消防車を海岸出張所に配置替（人員１８人配置）
１３．　２．　１　海岸出張所に高規格救急自動車を配置（人員１０人配置）
　　３．１６　飲料水兼用貯水槽を緑が浜小学校に設置
　　４．　１　金子　光男　１３代消防長に就任
　　古谷　一郎　署長に就任
　　９．２６　鶴嶺出張所　高規格救急自動車を配置
　　９．２８　海岸出張所　水上オートバイを配置
１４．　４．　１　消防本部組織等規則改正　総務課を消防総務課に、消防署通信指令室を消防本部警防課指令担当に改める。
　　石黒　均　署長に就任
１５．　４．　１　鈴木　善明　１４代消防長に就任
　　消防緊急通信指令システムの更新

９．１１　茅ヶ崎市消防本部のホームページを開設
１６．　１．１３　本署　３５mはしご付消防自動車を更新
４．　１　今井　信直　署長に就任
７．　１　小出暫定広場に消防操法訓練場を併設
年 度 内　新潟県中越地震に伴う被災地へ緊急消防援助隊を派遣
１１．　３　小出出張所　高規格救急自動車を配置（人員１０人配置）
１１．１９　第７回全国消防広報コンクールホームページ部門優秀賞（消防庁長官）
１７．　４．　１　竹森　浩　１５代消防長に就任
小澤　賢三　署長に就任
消防本部に救命課を新設
８．　１　消防車両及び公共機関へＡＥＤ（自動体外式除細動器）の設置開始
１２．１４　チタン製三連はしごの寄贈（トーホーテック(株)）
１８．　１．１９　茅ヶ崎市応急手当普及協会発足
４．　１　今井　信直　１６代消防長に就任
消防本部組織等規則及び消防署組織等の一部改正　予防業務に関する窓口の一元化(消防同意事務等)
６．　１　住宅に住宅用火災警報器の設置義務付け
１２．２２　市役所ロビーにて「茅ヶ崎消防あゆみ展」を開催
１２．　１　茅ヶ崎市災害時協力事業所登録制度の運用開始
１９．　２．２０　本署　救助工作車を更新
９．　１　出張所に不在時対応電話を設置
２０．　２．１８　財団法人日本消防協会から消防団多機能型消防車の寄贈
４．　１　熊澤　利房　署長に就任
１１．　９　第１回消防フェスティバルを開催
２１．　４．　１　太田　登　署長に就任
茅ヶ崎市消防団協力事業所表示制度の運用開始
２２．　１．２７　小和田出張所　消防ポンプ付救助自動車を配置
４．　１　女性消防分団（第２２分団　通称：茅ヶ崎ファイヤーレディース）発足
消防訓練施設を茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目４番７号（茅ヶ崎市資源物選別処理施設内）へ移設
本署　特殊災害対応自動車を配置
２３．　１．１８　海岸出張所　水難救助工作車を更新
２．　７　鶴嶺出張所　消防ポンプ付水難救助自動車を配備
年 度 内　東北地方太平洋沖地震に伴う被災地へ緊急消防援助隊を派遣
２３．　４．　１　生川　幹雄　１７代消防長に就任
川上　幸男　署長に就任
２４．　２．２１　本署　消防ポンプ自動車（高圧噴霧消火装置付）を更新
２．２９　海岸出張所　１６m屈折はしご付消防自動車を更新
４．　１　太田　登　１８代消防長に就任
小型軽量ポンプを消防署所６か所、防災資機材格納庫１０か所に配備
１２.２４　小和田出張所　高規格救急自動車を更新（とき１号）

２５．　２．２２　財団法人日本消防協会から防災活動車の寄贈
　　３.１３　鶴嶺出張所　水上オートバイ、トレーラーを更新
２５．　４．　１　寒川町との消防指令業務共同運用に関して、「茅ヶ崎市と寒川町との消防指令業務に関する事務の委託に関する規約の協議書」に市町首長調印

歴 代 消 防 長

初代消防長	小川　信治	昭和２３年　３月　７日
２代消防長	堀越　　誠	昭和３４年１２月２８日
３代消防長	朝倉　房治	昭和４１年１１月　１日
４代消防長	大津　武男	昭和４３年１１月１１日
５代消防長	斎藤　清二	昭和４８年　５月　１日
６代消防長	小林　吉男	昭和５９年１１月　１日
７代消防長	清水　弘和	昭和６３年　４月　１日
８代消防長	太田　　貢	平成　５年　４月　１日
９代消防長	吉川　良雄	平成　７年　４月　１日
１０代消防長	半谷　隆明	平成　８年　４月　１日
１１代消防長	佐藤　武雄	平成　９年　４月　１日
１２代消防長	水野　南雄	平成１１年１０月　４日
１３代消防長	金子　光男	平成１３年　４月　１日
１４代消防長	鈴木　善明	平成１５年　４月　１日
１５代消防長	竹森　　浩	平成１７年　４月　１日
１６代消防長	今井　信直	平成１８年　４月　１日
１７代消防長	生川　幹雄	平成２３年　４月　１日
１８代消防長	太田　　登	平成２４年　４月　１日(現職)

叙　位　・　叙　勲　者

受章年月日	氏名	元階級	勲等別
昭和５４年１１月１６日	美濃島喜三郎　氏	消防司令長	正七位勲五等
昭和５６年　４月２９日	大津　武男　氏	消防監	勲五等瑞宝章
（昭和６０年　６月１９日	正六位）		
昭和５７年１１月１０日	石川　　馨　氏	消防司令長	正七位勲五等瑞宝章
平成　４年　３月２１日	城田　満也　氏	消防監	従六位勲五等瑞宝章
平成　４年　４月２９日	荒井　茂男　氏	消防司令補	勲七等青色桐葉章
平成　５年　２月１６日	岩壁　　清　氏	消防司令長	従七位勲六等瑞宝章
平成　７年　４月２９日	和田　浦吉　氏	消防司令補	勲七等青色桐葉章
平成　９年　４月２９日	関野　恒吉　氏	消防司令長	勲五等双光旭日章
（平成１９年７月３日	正六位）		
平成１０年１２月１１日	栗原　光博　氏	消防司令	従七位勲六等瑞宝章
平成１２年　６月　１日	木村　正幸　氏	消防司令長	正七位勲六等單光旭日章
平成１３年　３月２３日	冨田　　進　氏	消防司令	正七位勲六等單光旭日章
平成１３年１１月　９日	斎藤　清二　氏	消防監	勲五等双光旭日章
平成１４年１２月１８日	矢島　　進　氏	消防司令	正七位勲六等單光旭日章
平成１５年１１月　４日	内藤　政司　氏	消防司令長	瑞宝單光章
（平成２３年７月２２日	正七位）		
平成１６年１１月　３日	関野　大作　氏	消防司令	瑞宝單光章
（平成１９年１０月２１日	正七位）		
平成１７年　１月２５日	山本　　勇　氏	消防司令	従七位瑞宝單光章
平成１７年　５月２５日	配島　高雄　氏	消防司令長	瑞宝單光章
平成１７年１２月　２日	小島　光徳　氏	消防司令長	従六位瑞宝双光章
平成１７年１２月１２日	石黒　幸次　氏	消防司令	従七位瑞宝單光章
平成１８年１１月　３日	高橋雷太郎　氏	消防司令長	瑞宝單光章
（平成２３年２月１４日	従六位）		
平成１９年　４月２９日	岡崎　　武　氏	消防司令長	瑞宝双光章
平成１９年　５月２０日	小町　利夫　氏	消防司令	従七位瑞宝單光章
平成１９年１１月　３日	加藤　恒男　氏	消防司令長	瑞宝双光章
平成１９年１１月　３日	小林　吉男　氏	消防監	瑞宝双光章
平成２０年　４月２９日	島崎　　彰　氏	消防司令長	瑞宝双光章

平成２０年　４月２９日　亀井　善彦　氏　　消防司令長　　瑞宝双光章
平成２０年１１月　３日　小菅　隆治　氏　　消防司令長　　瑞宝双光章
（平成２４年３月４日　　従六位）
平成２０年１１月　３日　佐藤　好男　氏　　消防司令長　　瑞宝双光章
（平成２２年８月２７日　　正六位）
平成２１年　４月２９日　飯島　　隆　氏　　消防監　　瑞宝双光章
平成２１年１１月　３日　石川　幸雄　氏　　消防司令長　　瑞宝双光章
平成２２年　４月２９日　浅岡　幸信　氏　　消防監　　瑞宝單光章
平成２２年　８月２５日　新倉　隆治　氏　　消防司令　　従七位瑞宝單光章
平成２２年１１月　３日　髙村　定芳　氏　　消防監　　瑞宝双光章
平成２２年１１月　３日　半谷　隆明　氏　　消防正監　　瑞宝小綬章
平成２３年　６月　２日　齊藤　輝男　氏　　消防司令長　　正七位瑞宝單光章
平成２３年１１月　３日　鈴木　達夫　氏　　消防監　　瑞宝双光章
平成２３年１１月　３日　小島　　明　氏　　消防司令　　瑞宝單光章
平成２４年　４月２９日　古谷　一郎　氏　　消防監　　瑞宝双光章
平成２４年１１月　３日　岸　幸二郎　氏　　消防司令　　瑞宝單光章
平成２５年　４月２９日　石黒　　均　氏　　消防監　　瑞宝双光章
平成２５年　４月２９日　山上萬起男　氏　　消防司令長　　瑞宝双光章
平成２６年　４月２９日　青木　幸市　氏　　消防司令長　　瑞宝双光章

MEMO

茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119 号

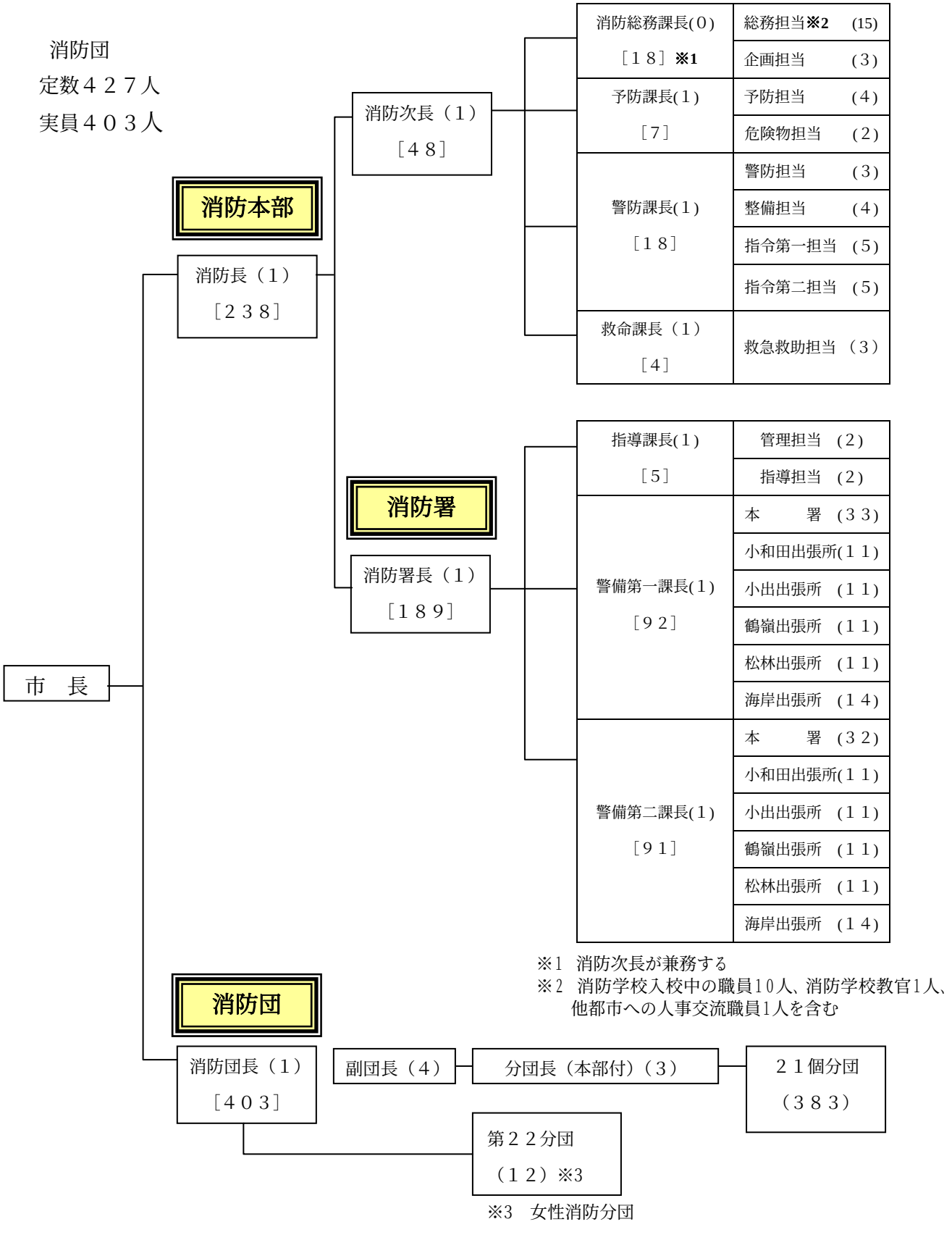
消　防　の　機　構

消防本部

平成２６年４月１日現在

定数２３９人　（　）内は人員　[　]内は小計を表す。
実員２３８人

消防団
定数４２７人
実員４０３人

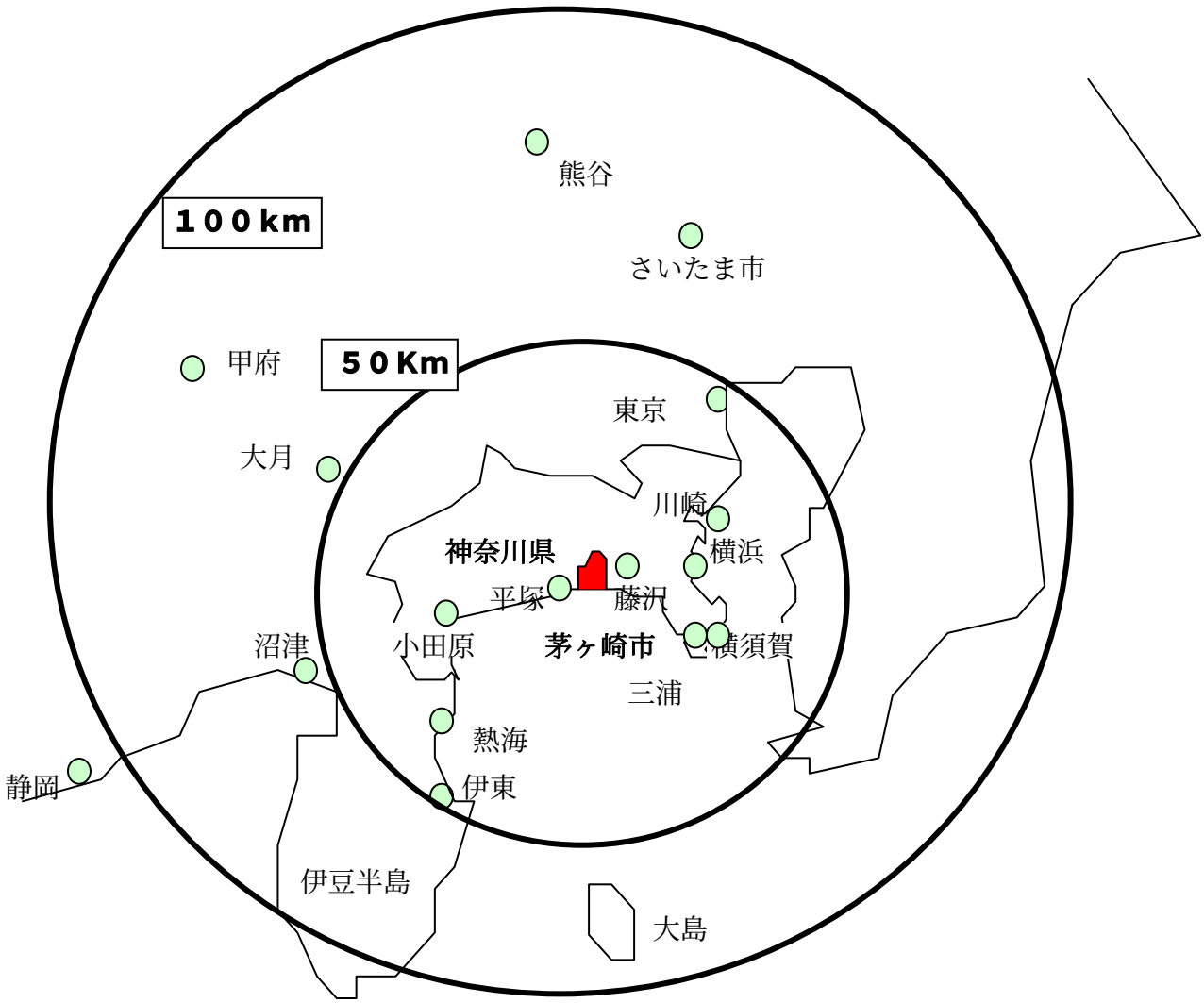


※1　消防次長が兼務する
※2　消防学校入校中の職員10人、消防学校教官1人、他都市への人事交流職員1人を含む

※3　女性消防分団

市の概要

本市は、神奈川県の中南部、東経１３９度２４分、北緯３５度１９分に位置し、東京から西に５０km あまり、東は藤沢市、西は相模川をはさんで平塚市、南は海岸線約6km に及ぶ相模湾、そして北は寒川町と接しています。面積は３５．７６km²、東西6．９４km、南北7．６０km で、周囲は３０．４６km に及んでいます。



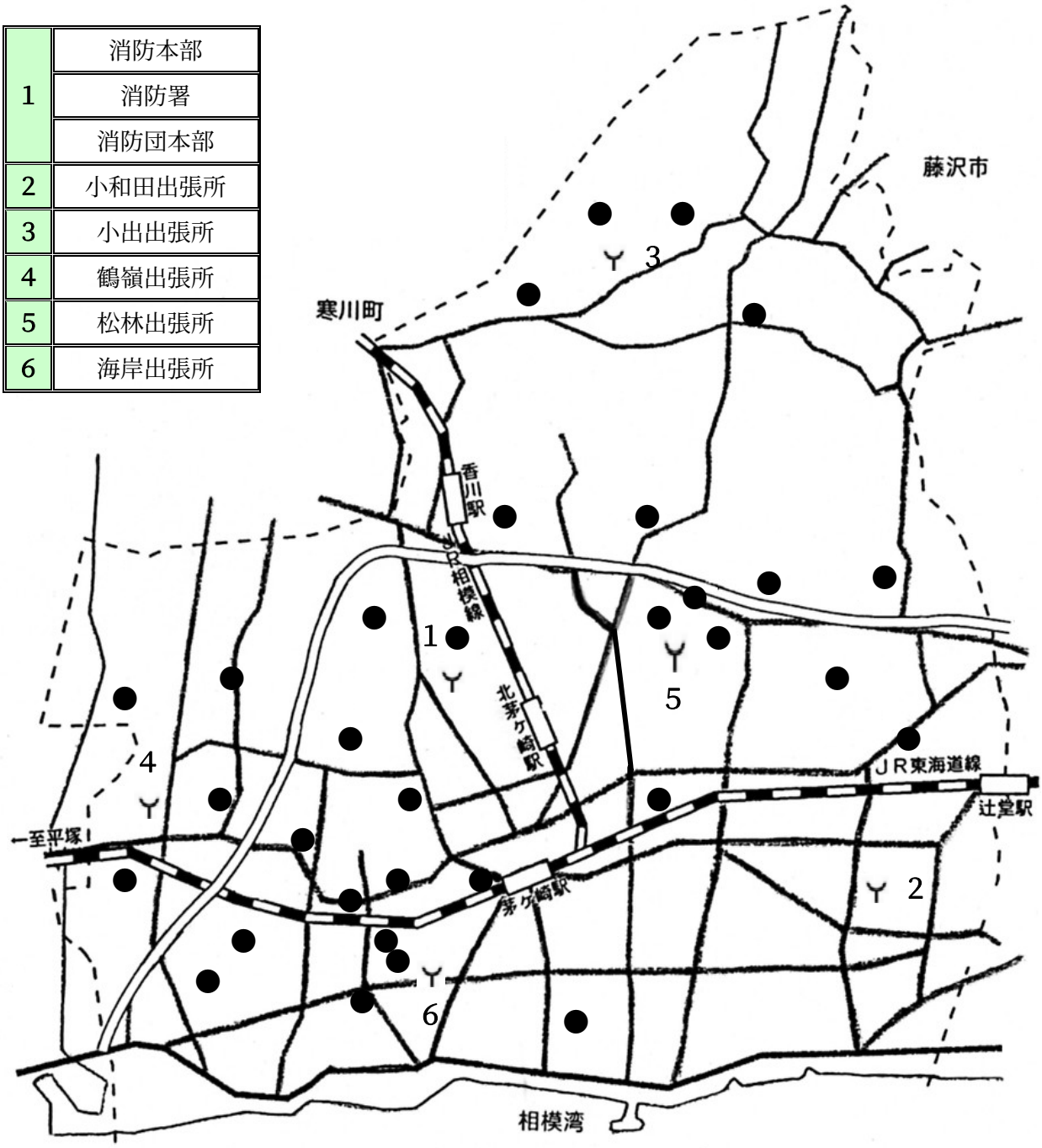
平成２６年４月１日現在

面　積	人　口	世帯数	人口密度 （1k㎡当りの人口）	１世帯当りの人口
35.76k㎡	237,269 人	96,867 世帯	6,635．０人	2．45 人
東西 6.94km 南北 7.60km 海岸線5.95km 周囲 30.46km	平成２５年４月１日との比較			
	849 人増	1,130 世帯増	23．７人増	0．02 人減

※人口は、平成 22 年国勢調査確定値からの推計

消防分布図

1	消防本部
	消防署
	消防団本部
2	小和田出張所
3	小出出張所
4	鶴嶺出張所
5	松林出張所
6	海岸出張所



Y は消防本部・消防署各出張所を表します。

● は消防団各分団器具置場を表します。

＊なお、消防本部各庁舎の名称・所在地は３０、３１ページに、各分団器具置場の名称・所在地は７２ページに掲載してあります。

総　　務

平成 26 年消防出初式

MEMO

消防費
予算

平成26年度　単位千円

款	項	目	金額	比率
消　防　費	消　防　費	常 備 消 防 費	2,447,469	93.54%
		非常備消防費	60,860	2.33%
		消 防 施 設 費	108,164	4.13%
予　　算　　総　　合　　計			2,616,493	100.00%

市予算との比較

単位　千円

区分＼年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年度増減率
市　予　算　額（一般会計）	62,620,000	61,320,000	67,470,000	10.03%
消 防 予 算 額	2,303,565	2,253,392	2,616,493	16.11%
比　　率	3.68%	3.67%	3.88%	

市決算との比較

単位　円

区分＼年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市　決　算　額（一般会計）	62,908,737,358	62,225,457,059	61,856,293,120
消 防 決 算 額	2,280,478,990	2,330,577,051	2,226,806,492
比　　率	3.63%	3.75%	3.60%

人口との比較(予算)

平成26年4月1日現在

区分＼項目	予算額(千円)	１世帯当り(円)	市民１人当り（円）
消　防　予　算　額	2,616,493	27,011	11,028

世帯数　96,867世帯　　人口　237,269 人

消防力の現有

消防職員の定員・実員

平成26年4月1日現在

定数	実員	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	行政職員
239	238	1	1	6	44	84	32	24	43	3
比　　率（%）		0.4%	0.4%	2.5%	18.5%	35.3%	13.4%	10.1%	18.1%	1.3%

消防職員の割合

平成26年4月1日現在

区分	人口に対して	世帯に対して	面積に対して
消防職員の割合	997人/1人	407世帯/1人	0.15㎢/１人

署所

平成26年4月1日現在

区　分	消防本部	消　防　署	出　張　所
現　有　数	1	1	5

消防車両（常備）

平成26年4月1日現在

区分	消防ポンプ自動車	梯子消防自動車	救助工作車	化学消防自動車	水槽付消防ポンプ自動車	高規格救急自動車	その他緊急車両	非常用自動車		その他車両
								消防ポンプ自動車	高規格救急自動車	
現有数	6	2	2	1	2	6	8	1	1	5

階級別年齢別消防職員構成表

平成26年4月1日現在

年齢	総数	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監	消防正監	行政職員
総数	241	43	24	34	84	45	6	1	1	3
18歳	1	1								
19歳	1	1								
20歳	5	5								
21歳	2	2								
22歳	2	2								
23歳	7	7								
24歳	6	6								
25歳	3	3								
26歳	10	10								
27歳	3	3								
28歳	4	1	2							1
29歳	5		5							
30歳	7	1	6							
31歳	6		3	3						
32歳	10		5	5						
33歳	11	1	3	7						
34歳	3			3						
35歳	4			4						
36歳	8			7	1					
37歳	8			2	5					1
38歳	13			3	10					
39歳	9				9					
40歳	10				10					
41歳	9				9					
42歳	10				10					
43歳	3				3					
44歳	6				6					
45歳	6				5	1				
46歳	5				3	2				
47歳	5				5					
48歳	3				2	1				
49歳	3				1	2				
50歳	6				1	5				
51歳	5				1	4				
52歳	6				1	3	2			
53歳	6				1	5				
54歳	6				1	4	1			
55歳	7					7				
56歳	3					3				
57歳	6					3	3			
58歳	4					2		1		1
59歳	4					3			1	
60歳	0									
平均年齢	43.8	24.1	30.5	34.3	42.1	50.1	54.8	58.0	59.0	41.0

※市役所出向職員３名を含む
再任用職員を除く

小数点第二位以下四捨五入

階級別勤続年数別消防職員構成表

平成26年4月1日現在

	総数	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監	消防正監	行政職員
総数	241	43	24	34	84	45	6	1	1	3
１年未満	10	10								
１年以上	6	6								
２年以上	5	5								
３年以上	6	6								
４年以上	9	9								
５年以上	4	1	3							
６年以上	10	5	4							1
７年以上	9	1	8							
８年以上	7		7							
９年以上	4		1	3						
１０年以上	13		1	12						
１１年以上	3			3						
１２年以上	5			4						1
１３年以上	7			7						
１４年以上	7			2	5					
１５年以上	2			1	1					
１６年以上	2			1	1					
１７年以上	2			1	1					
１８年以上	0									
１９年以上	6				6					
２０年以上	11				11					
２１年以上	9				9					
２２年以上	8				8					
２３年以上	10				10					
２４年以上	10				10					
２５年以上	5				4	1				
２６年以上	4				3	1				
２７年以上	2				1	1				
２８年以上	13				9	4				
２９年以上	0									
３０年以上	2					2				
３１年以上	4					3	1			
３２年以上	6				2	4				
３３年以上	9					8	1			
３４年以上	9				1	6	2			
３５年以上	8				2	4	1			1
３６年以上	5					4		1		
３７年以上	3					3				
３８年以上	2					1	1			
３９年以上	1					1				
４０年以上	1								1	
４１年以上	2					2				
平均勤続年数	22.8	2.8	7.1	11.6	22.8	33.2	34.2	36.0	40.0	17.7

※市役所出向職員３名を含む
再任用職員を除く

小数点第二位以下四捨五入

消防職員年度別公務災害発生状況

（平成26年4月現在で申請中のものを除く）

年度	区分	件数等	負傷時の状況							治療期間		
			火災	風水害等の災害	救急業務	演習・訓練等	特別警戒	捜索	その他	１週間未満	１か月未満	１か月以上
25年度	件　数	2			1	1				1		
	死　者											
	負傷者	2			1	1				1		
24年度	件　数	3	1		1	1				1	2	
	死　者											
	負傷者	3	1		1	1				1	2	

研修等派遣状況

平成25年度中

派遣先	研修等種別		人員	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
消防大学研修	警防科（第94期）		1			1		
	救助科（第68期）		1		1			
	違反是正特別講習			1				
	国民保護コース		1	1				
消防学校研修	初任	第209期	6					6
	専科	救急科	2		2			
			5					5
		警防科	2			2		
		予防査察科	3	1	2			
		救助科	2				1	1
		特殊災害科	1			1		
		火災調査科	1					1
	特別	水難救助課程	1				1	
		幹部特別教育（研修教官）	1				1	
		梯子操作員課程	1					1
		特別救助隊員研修	2		1			1
救急救命東京研修所			2		1		1	
救急救命士就業前研修			4		1	1		2
救急救命士再教育研修			17	1	13	3		
救命士薬剤投与実習			1		1			
救命士気管挿管実習			2		2			
救急セミナー（心電図コース）			2				2	
安全運転指導者研修			4			1	3	
潜水業務管理研修			1		1			
潜水技術研修			2					2
二級小型船舶・特殊小型船舶操縦士養成研修			2					2
第51回救急隊員学術研究会			1				1	
玉掛け技能講習			1				1	
小型移動式クレーン技能講習			1				1	
酸欠・硫化水素技能講習			8		3	4		1
潜水医学講習会			1				1	
放射能の基礎セミナー			1			1		

※上記研修は主な研修のみを掲載しております。
　階級は、研修受講時点のものです。

消防庁舎概要

部所別	消防本部	消防署	消防通信指令庁舎	小和田出張所
	TEL85－4591（※裏表紙参照）			TEL82－8300
所在地	矢畑1280番地の3			松浪二丁目3番37号
建築年月日	昭和56年3月9日	昭和43年11月13日	昭和62年3月5日	昭和40年12月24日
構造	鉄筋コンクリート造 2階建（塔屋付）	鉄筋コンクリート造 3階建(塔屋付)	鉄筋コンクリート造 3階建	鉄筋コンクリート造 2階建
敷地面積	2,671.08㎡			879.33㎡
建築面積	348.34㎡	739.97㎡	265.81㎡	194.98㎡
建築延面積	699.11㎡	1,199.21㎡	503.61㎡	363.05㎡

※面積には、付属建物を含む。

消防本部・消防署

消防通信指令庁舎

小和田出張所

小出出張所 TEL53－3004	鶴嶺出張所 TEL85－8811	松林出張所 TEL52－1230	海岸出張所 TEL83－3311
行谷1090番地8	今宿911番地6	赤羽根338番地1	中海岸四丁目2番41号
昭和61年3月25日	平成3年3月27日	平成5年3月22日	平成12年10月23日
鉄骨造2階建	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄筋コンクリート造2階建
722.39㎡	655.19㎡	1,359.38㎡	778.33㎡
202.98㎡	252.99㎡	267.00㎡	344.58㎡
386.57㎡	408.82㎡	423.40㎡	541.44㎡

小出出張所

鶴嶺出張所

松林出張所

海岸出張所

消防職員の年度別条例定数及び実員

(　　)は再任用職員

年度	定数	実員	年度	定数	実員	年度	定数	実員
S25.4.1	30	30	S53.4.1	119	118	H18.4.1	239	234
S26.4.1	30	30	S54.4.1	129	128	H19.4.1	239	238
S27.11.1	32	32	S55.4.1	139	137	H20.4.1	239	238
S28.7.3	36	36	S56.4.1	149	148	H21.4.1	239	234
S29.4.1	36	44	S57.4.1	155	155	H22.4.1	239	237(2)
S30.4.5	44	44	S58.4.1	159	159	H23.4.1	239	235(3)
S31.4.1	44	44	S59.4.1	159	159	H24.4.1	239	235(1)
S32.4.1	44	44	S60.4.1	164	158	H25.4.1	239	233(2)
S33.4.1	44	44	S61.4.1	170	170	H26.4.1	239	238(3)
S34.4.1	47	46	S62.4.1	175	170			
S35.4.1	47	46	S63.4.1	185	177			
S36.4.1	47	46	H元.4.1	185	182			
S37.4.1	47	47	H2.4.1	193	188			
S38.4.1	49	49	H3.4.1	193	193			
S39.4.1	52	52	H4.4.1	208	200			
S40.10.1	69	62	H5.4.1	218	208			
S41.4.1	69	68	H6.4.1	218	217			
S42.4.1	72	71	H7.4.1	218	218			
S43.4.1	78	75	H8.4.1	218	210			
S44.4.1	82	81	H9.4.1	218	210			
S45.4.1	90	85	H10.4.1	218	210			
S46.4.1	98	97	H11.4.1	218	210			
S47.4.1	100	99	H12.4.1	218	217			
S48.4.1	102	102	H13.4.1	221	220			
S49.4.1	112	110	H14.4.1	221	220(1)			
S50.4.1	114	114	H15.4.1	221	220			
S51.4.1	114	113	H16.4.1	231	230			
S52.4.1	116	114	H17.4.1	231	231			

予　　防

第 19 回茅ヶ崎市幼年消防クラブ防火大会

MEMO

立入検査実施状況（定期立入検査）

平成25年度

区分 / 用途別			立入検査対象数	立入検査実施件数	指導対象物数	無指導対象物数	指導事項内容内訳						
							指導総数	防火管理等	消防用設備	危険物関係	火気使用等	電気設備等	建築物関係
合計			4,663	618	321	297	528	285	158	57	1	1	26
1項	イ	劇場・映画館	2										
	ロ	公会堂・集会場	37	11	6	5	12	10	2				
2項	イ	キャバレー・カフェー											
	ロ	遊技場・ダンスホール	6	2	2		8	4	4				
	ハ	風俗営業等											
	ニ	カラオケボックス等	3										
3項	イ	待合・料理店											
	ロ	飲食店	68	10	7	3	21	17	3				1
4項		百貨店・マーケット	158	31	13	18	25	17	7				1
5項	イ	旅館・ホテル	14	11	8	3	13	11	2				
	ロ	寄宿舎・共同住宅	2,696	254	160	94	161	92	68			1	
6項	イ	病院・診療所	63	22	8	14	18	11	7				
	ロ	老人短期入所施設・重症心身障害児施設等	42	12	5	7	10	6	3				1
	ハ	老人デイサービスセンター・児童福祉施設等	56	5	3	2	5	4	1				
	ニ	幼稚園・特別支援養護学校	20	8	3	5	5	1	3				1
7項		小・中・高・大・各種学校	48	1		1							
8項		図書館・博物館	4	1		1							
9項	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2	1	1		6	4	1		1		
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3										
10項		車両停車場	1										
11項		神社・寺院・教会	47	5	3	2	9	5	3				1
12項	イ	工場・作業所	171	31	7	24	13	8	5				
	ロ	映画・テレビスタジオ											
13項	イ	自動車車庫・駐車場	5										
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫											
14項		倉庫	58	6	3	3	5	3	2				
15項		前各項に該当しない事業所	190	15	5	10	8	4	4				
16項	イ	特定複合用途防火対象物	547	101	41	60	130	76	34				20
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	191	21	10	11	22	12	9				1
17項		重要文化財・重要民俗資料	2										
		危険物製造所等	229	70	36	34	57			57			

※延べ面積１５０㎡未満を除く

防火管理者選任状況

平成25年度

用途別＼区分			防火管理者選任義務事業所数	選任済み事業所数	平成25年度中の届出		
					防火管理者選任解任届	消防計画作成変更届	共同防火管理協議事項作成変更届
合計			988	540	286	297	3
1項	イ	劇場・映画館	2	2			
	ロ	公会堂・集会場	23	20	9	11	
2項	イ	キャバレー・カフェー					
	ロ	遊技場・ダンスホール	6	6	3	3	
	ハ	風俗営業等					
	ニ	カラオケボックス等	3	2	1	1	
3項	イ	待合・料理店					
	ロ	飲食店	54	37	21	24	
4項		百貨店・マーケット	79	60	35	35	
5項	イ	旅館・ホテル	9	7	2	2	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	243	100	61	63	
6項	イ	病院・診療所	21	13	3	2	
	ロ	老人短期入所施設・重症心身障害児施設等	31	30	14	17	
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	33	33	12	14	
	ニ	幼稚園・特別支援養護学校	19	19	1	1	
7項		小・中・高・大・各種学校	43	41	26	30	
8項		図書館・博物館	3	2			
9項	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2	2	1	1	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	1			
10項		車両停車場	1	1	1	1	
11項		神社・寺院・教会	26	8	1	1	
12項	イ	工場・作業所	51	31	5	8	
	ロ	映画・テレビスタジオ					
13項	イ	自動車車庫・駐車場			1	1	1
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫					
14項		倉庫	4	1			
15項		前各項に該当しない事業所	60	39	24	24	
16項	イ	特定複合用途防火対象物	247	79	64	58	2
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	27	6	1		
17項		重要文化財・重要民俗資料					

届出状況

平成25年度

種別＼月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	790	46	53	71	69	70	75	81	71	86	61	59	48
道路工事届	558	23	38	54	54	51	53	60	50	56	31	49	39
火煙発生届	95	6	3	4	5	3	4	11	12	23	20	1	3
煙火打上届	23	2		1	6	4	6	2	1	1			
催物開催届	8	4	1	1		1		1					
火気使用等許可申請書	17	4	1	3	1	6	1	1					
開発行為事前協議願書	89	7	10	8	3	5	11	6	8	6	10	9	6

届出状況（予防課・指導課）

平成25年度

種別＼月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	3,560	311	310	270	332	300	277	321	318	291	215	250	365
防火管理者選任解任届	277	39	47	23	28	20	16	26	14	13	16	15	20
防災管理者選任解任届	9	4			1	2		1		1			
消防計画作成変更届	297	49	49	29	30	19	20	26	12	11	14	17	21
自衛消防組織設置変更届	9	3	1		1		1	1		1			1
消防設備等点検結果報告書	1,283	95	110	82	129	105	91	131	137	124	60	91	128
防火対象物点検結果報告書	89	4	6	5	7	16	4	8	5	6	6	12	10
防災管理点検結果報告書	10	2	1	1		2	2			1			1
工事整備対象設備等着工届	180	13	17	4	22	13	11	9	15	21	21	17	17
消防用設備等設置届	380	20	15	24	31	52	39	35	23	20	33	25	63
訓練実施結果報告書	482	32	35	45	30	25	38	47	59	57	29	32	53
防火対象物使用開始届	200	19	4	13	22	19	21	14	23	15	14	11	25
電気設備設置届	30	2	5	2	4	4			1	2	1	4	5
火を使用する設備等設置届	17		1	5	6		2	1					2
液化石油ガス等の届出等	33	5	3	3	1	3	3		6		1	5	3
指定数量以上の危険物申請等	236	21	16	31	18	17	28	21	21	17	12	19	15
指定数量未満の危険物届出等	28	3		3	2	3	1	1	2	2	8	2	1

訓練用品貸出状況

平成25年度

		訓練用品				１１９番通報訓練
		訓練用水消火器	訓練用水消火器の的	火災予防啓発用ビデオテープ	幼児向け絵本・紙芝居等	
合計		154	130	36	1	173
１項	イ	1	1	4		
	ロ	25	20			23
２項	イ					
	ロ					1
	ハ					2
	ニ					
３項ロ		2	2	2		3
４項		7	5	1		11
５項	イ					
	ロ	15	13	2		8
６項	イ	3	3			5
	ロ	29	21	7		24
	ハ	19	18	6	1	37
	ニ	3	2	2		6
７項		4	4	2		5
８項						1
９項	イ					
	ロ					
１０項		1	1	1		1
１１項		3	3			2
１２項	イ	8	7			7
	ロ					
１３項	イ					
	ロ					
１４項						
１５項		10	9	3		10
１６項	イ	24	21	6		25
	ロ					2
１７項						

貸出用品

平成26年4月現在

訓練用水消火器・的等

分類	数量
訓練用水消火器【コンプレッサーによる充てんタイプ】	１０本
訓練用水消火器【水道の水圧による充てんタイプ】	３２本
訓練用水消火器【水道の水圧による充てんタイプ】充てん専用ホース	３０本
訓練用水消火器用の的（既製品）	２５台

幼児向け絵本・紙芝居等

分類		数量
紙芝居	紙芝居「もりのしょうぼうだん」（既製品：ＣＤ附属）	3セット
カードゲーム	防災用カードゲーム　ぼうさいダック【Ｂ４サイズ】	４セット
	防災用カードゲーム　ぼうさいダック解説用ビデオテープ	２本

火災予防啓発用ビデオテープ

分類	種別	タイトル	制作年	時間
住宅防火	ＶＨＳ	うっかり家の人々　－住宅防火診断のすすめ－	平成３年	20分
	ＶＨＳ	うっかり町は大騒ぎ　－住宅防火診断のすすめ－	平成４年	20分
	ＶＨＳ	うっかり町の屋根の下　－住宅防火のすすめ－	平成５年	25分
	ＶＨＳ	住宅火災から学ぶ	平成６年	25分
	ＶＨＳ	住宅防火　あなたの家庭は大丈夫？	平成７年	20分
	ＶＨＳ	家族ｄｅ防火	平成８年	20分
	ＶＨＳ	家族でガッテン　住宅防火	不明	25分
	ＤＶＤ	おじいちゃんが残してくれたもの～燃えても 燃えない 燃えにくい！～	平成２４年	10分
子供向け	ＶＨＳ	ケンちゃんと防炎家族	平成２年	18分
	ＶＨＳ	レスキューQ太のかつやく	平成１０年	15分
	ＤＶＤ	ニャンパラの仲間たち	平成１０年	12分
	ＤＶＤ	ごめんね　チッチ	平成１２年	11分
	ＤＶＤ	みらいしょうぼうし　キュータ	平成１３年	12分
	ＤＶＤ	やめて！ライターあそび　どうぶつ村の消ぼう隊　出どう	平成２４年	14分
	ＤＶＤ	サル太郎　地震には負けないぞ！～地震への備え大作戦～	平成２４年	15分
	ＤＶＤ	ｼｮｳﾎﾞｰｸﾞ119号と学ぶ火災予防～ｼｮｳﾎﾞｳﾎﾞｰｸﾞ119号とほのおうじ～	平成２２年	15分
防火管理	ＶＨＳ	わたしたちの防火	平成２年	35分
	ＶＨＳ	自衛消防訓練の実施	不明	20分
	ＶＨＳ	消防設備等の取り扱い	不明	20分
	ＶＨＳ	日々の安心は日頃の防火意識から　防火管理の意義と制度	平成２１年	20分
	ＶＨＳ	充実した防火管理を行うために　消防計画の作成要領	平成２１年	20分
	ＶＨＳ	火災・煙・有毒ガス　検証　新宿歌舞伎町ビル火災	不明	22分
	ＶＨＳ	火災から高齢者を守る　検証　長崎グループホーム火災	不明	21分
	ＶＨＳ	放火を防ぐ・住民の手・・・安全で安心なまちづくり	不明	25分
	ＶＨＳ	思わぬ火もと 高齢社会・増え続けている電気火災	不明	20分
	ＶＨＳ	火災！逃げ遅れを防げ！　増加している高齢者住宅火災	平成２１年	21分
	ＤＶＤ	火災事例に学ぶ	平成２１年	32分
	ＤＶＤ	防火管理者の仕事	平成２１年	29分
	ＤＶＤ	防火管理者の行動	平成２１年	23分
	ＤＶＤ	火気管理	平成２１年	20分
	ＤＶＤ	認知症高齢者グループホーム等における防火安全対策	平成２０年	18分
	ＤＶＤ	みんなで考える　防火安全の知恵！	平成２４年	42分
	ＤＶＤ	自分のところは自分で守る　自衛消防訓練の実施	平成２４年	18分
	ＤＶＤ	イザ！というときに役立つ　消防用設備等の取扱い	平成２４年	20分
	ＤＶＤ	消防用設備の操作要領	平成２４年	19分
	ＤＶＤ	消防用設備・施設の日常点検	平成２４年	19分
	ＤＶＤ	地震火災から命を守るために	平成２４年	10分
	ＤＶＤ	未然に防ごう！電気器具火災～身近に潜む火災危険～	平成２４年	14分

平成２５年度防火ポスター・作文コンクール応募作品数

区分／内容	小学生	中学生	合計
防火ポスター	220	39	259
防火作文	10	10	20

作　文　入　賞　者

◎　小学生の部

市長賞	西	浜小学校	６年　髙司陽平	「火災防止のため、私達にできること」
教育長賞	松	浪小学校	４年 大八木菜央	「自分ができることを」
消防長賞	円	蔵小学校	５年　鈴木喬仁	「火災予防に関する作文」

◎　中学生の部

市長賞	松	浪中学校	２年　丹野汐里	「防火への第一歩」
教育長賞	松	浪中学校	３年　宮城敦	「火事がない未来を」
消防長賞	中	島中学校	２年　羽田真尋	「防火とは何か」

ポスター入賞者

【市長賞】

◎小学１・２年生の部

香川小１年　古城　寧々

◎小学３・４年生の部

鶴嶺小４年　赤地　陽花

◎小学５・６年生の部

香川小６年　石橋　絵李花

◎中学１年生の部

鶴が台中１年　鈴木　若菜

◎中学校２年生の部

赤羽根中２年　近藤　千夏

◎中学校３年生の部

鶴が台中３年　清水　亮太

ポスター入賞者

【教育長賞】

◎小学１・２年生の部

香川小２年　藤本　真衣

◎小学３・４年生の部

西浜小３年　原田　絵万

◎小学５・６年生の部

鶴嶺小６年　花原　理子

◎中学１年生の部

鶴が台中１年　安齋　清香

◎中学校２年生の部

鶴が台中２年　石井　菜都美

◎中学校３年生の部

梅田中３年　伊藤　朱音

建　築

特殊建築物確認申請月別

（面積㎡＝小数点第１位を四捨五入）　　平成25年度

区分／月別	合計		新築		増築（敷地）		増改築（建物）		用途変更		計画通知		計画変更	許可申請
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	件数
合　計	318	177,427	174	111,128	13	631	3	143	6	5,887	45	59,638	44	33
４月	18	4,114	15	3,704.9					1	409.0			2	
５月	20	26,149	5	21,368.6	1	74.7			2	4,706.1				12
６月	23	13,275	17	13,274.5									1	5
７月	17	4,809	13	4,758.4	2	50.6								2
８月	40	6,968	19	6,968.2									20	1
９月	11	3,286	10	3,286.2										1
１０月	49	30,747	39	30,417.5			2	49.6	1	280.1			2	5
１１月	44	35,506	21	6,768.9							16	28,737.4	4	3
１２月	28	30,956	4	1,790.3					1	248.3	18	28,917.1	4	1
１月	35	15,945	17	15,262.3	6	151.4	1	93.1			5	437.7	5	1
２月	18	2,976	4	973.6	3	227.7			1	243.8	5	1,530.5	4	1
３月	15	2,696	10	2,554.1	1	126.8					1	15.4	2	1

特殊建築物確認申請用途別

（面積㎡＝小数点第１位を四捨五入）　　平成25年度

用途別＼区分			合計		新築		増築(敷地)		増改築（建物）		用途変更		計画通知		計画変更	許可申請
			件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	件数
合計			318	177,427	174	111,128	13	631	3	143	6	5,887	45	59,638	44	33
１項	イ	劇場・映画館														
	ロ	公会堂・集会場	5	1,727	1	311.9	1	40.5					3	1,374.8		
２項	イ	キャバレー・カフェー														
	ロ	遊技場・ダンスホール														
	ハ	風俗営業等														
	ニ	カラオケボックス等														
３項	イ	待合・料理店														
	ロ	飲食店	6	763	2	576.1					1	186.8				3
４項		百貨店・マーケット	19	3,125	15	2876.5					1	248.3			2	1
５項	イ	旅館・ホテル														
	ロ	寄宿舎・共同住宅	162	82,859	108	54447.0	6	151.4					13	28,260.2	33	2
６項	イ	病院・診療所	8	21,527	4	21477.4			2	49.6					1	1
	ロ	老人短期入所施設・重症心身障害児施設等	6	4,611	6	4610.7										
	ハ	老人ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・児童養護施設等	6	1,285	3	1040.8					1	243.8			2	
	ニ	幼稚園・特別支援養護学校	2	220			1	126.8	1	93.1						
７項		小・中・高・大・各種学校	2	5,121							1	4,519.3	1	601.3		
８項		図書館・博物館														
９項	イ	蒸気浴場、熱気浴場等														
	ロ	イに揚げる公衆浴場以外の公衆浴場														
１０項		車両停車場														
１１項		神社・寺院・教会	1	158			1	158.1								
１２項	イ	工場・作業所	5	4,336	3	3927.0					1	409.0				1
	ロ	映画・テレビスタジオ														
１３項	イ	自動車車庫・駐車場														
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫														
１４項		倉庫	7	550	2	9.7	4	154.4					1	386.1		
１５項		前各号に該当しない事業所	40	2,058	7	1935.4							9	122.6	1	23
１６項	イ	特定複合用途防火対象物	42	47,932	18	18758.5					1	280.1	18	28,893.1	3	2
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	7	1,157	5	1156.5									2	
１７項		重要文化財・重要民俗資料														

一般建築物確認申請月別

（面積㎡＝小数点第１位を四捨五入）　　平成25年度

区分 / 月別	合計		新築		増築（敷地）		増改築（建物）		計画変更	許可申請
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	件数
合計	974	99,768	865	97,604	18	1,726	10	438	72	9
４月	77	7,499	67	7,389.9	2	59.6	1	49.9	5	2
５月	92	9,917	85	9,901.3	3	15.3			4	
６月	99	9,667	83	9,599.2	1	67.4			14	1
７月	99	11,290	92	10,568.4	4	561.3	2	160.2	1	
８月	93	8,711	82	8,703.5			1	7.7	7	3
９月	80	8,092	70	7,917.0	1	174.9			9	
１０月	104	9,756	94	9,715.3	2	41.0			7	1
１１月	68	7,446	62	7,377.2	1	66.1	1	2.3	4	
１２月	60	6,235	53	5,769.9	2	409.2	2	56.2	3	
１月	64	7,190	62	7,189.9					1	1
２月	65	6,455	56	6,419.8			2	34.7	6	1
３月	73	7,510	59	7,052.9	2	330.9	1	126.6	11	

＊許可申請の面積は合計に含まれません。

中高層・地階建築物用途別（棟）

平成25年度

用途別 / 階数			総数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	合計	地下2階	地下3階
合計			5,407	327	341	83	36	31	9	11	15	2	6	14	6	1	882	3	3
１項	イ	劇場・映画館	2																
	ロ	公会堂・集会場	45	2	1												3		
２項	イ	キャバレー・カフェー																	
	ロ	遊技場・ダンスホール	9	1													1		
	ハ	風俗営業等																	
	ニ	カラオケボックス等	4	1													1		
３項	イ	待合・料理店																	
	ロ	飲食店	68	2													2		
４項		百貨店・マーケット	165	2	3	1											6		
５項	イ	旅館・ホテル	15		3						1						4		
	ロ	寄宿舎・共同住宅	3,014	138	239	31	22	23	7	7	13	2	4	10	6	1	503	2	
６項	イ	病院・診療所	67	10	3	1	2										16		
	ロ	老人短期入所施設・重症心身障害児施設等	46	5	3	1											9		
	ハ	老人ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・児童養護施設等	75		1	1											2		
	ニ	幼稚園・特別支援養護学校	26																
７項		小・中・高・大・各種学校	127	34	3	1											38		
８項		図書館・博物館	4																
９項	イ	蒸気浴場・気浴場等	2		1												1		
	ロ	イに揚げる公衆浴場以外の公衆浴場	3																
10項		車両停車場	1																
11項		神社・寺院・教会	64																
12項	イ	工場・作業所	369	16	6	7	2										31		1
	ロ	映画・テレビスタジオ																	
13項	イ	自動車車庫・駐車場	27	1	1		1										3		
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫																	
14項		倉庫	120	1													1		
15項		前各号に該当しない事業所	414	22	7	3	1	2									35		2
16項	イ	特定複合用途防火対象物	551	70	54	31	6	4	2	4	1		1	4			177	1	
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	187	22	16	6	2	2					1				49		
17項		重要文化財・重要民俗資料	2																

※「総数」は3階以下の建物を含む市内全体の棟数、「合計」は４階以上の棟数となります。

危険物施設
倍数別危険物施設数（完成検査済施設）

平成25年度

製造所等の別 / 区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			販売取扱所	一般取扱所
												営業用	自家用	鉄道		
施設数	229	7	142	58	18	4	42	5	8	7	80	18	12		1	49
5倍以下	79		61	27	1	3	17	5	7	1	18		1		1	16
5倍を超え 10倍以下	67	2	34	13	3		12			6	31		3			28
10 〃 50 〃	47	1	34	15	7	1	11				12		8			4
50 〃 100 〃	9	1	5		2		2		1		3	2				1
100 〃 150 〃	4	2	2	1	1											
150 〃 200 〃	7		4	2	2						3	3				
200 〃 1000 〃	16	1	2		2						13	13				
1000 〃 5000 〃																

類別危険物施設数（完成検査済施設）

平成25年度

製造所等の別 / 区分		合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			販売取扱所	一般取扱所
													営業用	自家用	鉄道		
施設数		229	7	142	58	18	4	42	5	8	7	80	18	12		1	49
単独	第１類																
	第２類	2		2	2												
	第３類	1		1	1												
	第４類	210	2	132	48	18	4	42	5	8	7	76	18	12		1	45
	第５類	1		1	1												
	第６類																
混在		15	5	6	6							4					4

危険物申請手数料収入状況

手数料単位（円）　　平成25年度

手数料の区分 / 製造所等の区分		合計	許可		完成検査		仮使用承認	完成検査前検査		仮貯蔵・仮取扱
			設置	変更	設置	変更		水張	水圧	
合計	件数	86	4	27	3	26	12	8	3	3
	手数料	1,290,250	73,000	669,000	26,500	324,750	64,800	83,000	33,000	16,200
製造所	件数	17		7		7	3			
	手数料	424,950		272,500		136,250	16,200			
屋内貯蔵所	件数	5	3		2					
	手数料	80,000	60,000		20,000					
屋外タンク貯蔵所	件数	9		1		1		7		
	手数料	96,500		13,000		6,500		77,000		
屋内タンク貯蔵所	件数	3		1		1		1		
	手数料	25,500		13,000		6,500		6,000		
地下タンク貯蔵所	件数	8		3		3	2			
	手数料	69,300		39,000		19,500	10,800			
簡易タンク貯蔵所	件数	0								
	手数料	0								
移動タンク貯蔵所	件数	2		1		1				
	手数料	19,500		13,000		6,500				
屋外貯蔵所	件数	2	1		1					
	手数料	19,500	13,000		6,500					
給油取扱所	件数	13		4		4	3		2	
	手数料	194,200		104,000		52,000	16,200		22,000	
販売取扱所	件数	0								
	手数料	0								
一般取扱所	件数	24		10		9	4		1	
	手数料	344,600		214,500		97,500	21,600		11,000	
その他	件数	3								3
	手数料	16,200								16,200

MEMO

警　　防

列車事故想定訓練

MEMO

開発事業

開発行為の指導目的

建築及び開発行為に関し、消防活動上必要な設備等の設置を指導することにより、秩序あるまちづくりの促進を図り、もって安全な都市環境を形成することを目的としています。

開発協議に関する事項

茅ヶ崎市まちづくり条例・都市計画法に基づく開発事前協議		平成24年度	平成25年度
窓　口　事　前　協　議　件　数		95	89
協議書提出数	合　　計	89	78
	指示なし	72	49
	指示あり	17	29

※窓口での事前相談及び事前協議願書の提出件数

指　示　内　容		平成24年度	平成25年度
義務設置	消　　火　　栓	1	0
	防　火　水　槽（４０ｔ以上）	8	9
	消　防　　活　動　空　地	6	4
	消防活動空地（代替）	9	11
任意設置	解錠用専用箱	12	19
	エレベータートランクボックス	10	9
	ホバリングスペース	0	1

※事前協議を終了している指示件数

消防施設指導数	平成24年度	平成25年度
消　　火　　栓	0	0
防　火　水　槽（４０ｔ以上）	7	2
消防活動空地	4	2
消防活動空地（代替）	9	4
解錠用専用箱	14	7
エレベータートランクボックス	3	6
ホバリングスペース	1	0

※年度内に完了検査を実施した件数

水　利

消防水利設置数（公設・私設）

平成25年度

区分		合計	公設	私設
合計		3,102	2,567	535
消火栓	計	2,430	2,315	115
	基準内	988	962	26
	基準外	1,442	1,353	89
防火水槽	計	589	219	370
	基準内	482	182	300
	100㎥以上	36	25	11
	６０㎥以上	58	10	48
	４０㎥以上	388	147	241
	基準外	107	37	70
	２０㎥以上	101	32	69
	２０㎥未満	6	5	1
その他の水利	計	83	33	50
	プール	42	33	9
	その他	41	0	41

※私設防火水槽の増については、平成１７年度までは、消防水利指定承諾書の提出数であったが,平成１８年度からは、開発行為に伴い設置したもの全てを加えた。

公設消火栓現有数

平成25年度

口径 / 管区	合計	基準外数			基準内数										
		計	75mm	100mm	計	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm
合　計	2,315	1,353	5	1,348	962	444	285	18	84	5	48	5	12	46	15
本署管内	551	303		303	248	103	93	7	16		28		1		
小和田管内	422	265		265	157	77	15	3	15	1	19		3	14	10
小出管内	322	216	1	215	106	48	39		19						
鶴嶺管内	185	113		113	72	25	28		1	1				17	
松林管内	457	253		253	204	102	70		3	3	1	5	8	7	5
海岸管内	378	203	4	199	175	89	40	8	30					8	

公設防火水槽現有数

平成25年度

容量 / 管区	合計	基準外			基準内			
		計	10～19 m^3	20～39 m^3	計	40～59 m^3	60～99 m^3	100以上 m^3
合　計	219	37	5	32	182	147	10	25
本署管区	57	6	1	5	51	43	4	4
小和田管区	29	3		3	26	21		5
小出管区	47	17	2	15	30	27	2	1
鶴嶺管区	15				15	11		4
松林管区	41	10	2	8	31	25	1	5
海岸管区	30	1		1	29	20	3	6

車両配置別内訳

平成26年4月1日現在

種別	総数	本部	本署	小和田出張所	小出出張所	鶴嶺出張所	松林出張所	海岸出張所	備 考
消防ポンプ自動車	6		1	1	1	1	1	1	
非常用消防ポンプ自動車	1					1			
水槽付消防ポンプ自動車	2		1				1		
指揮車	1		1						
化学消防自動車	1		1						
梯子消防自動車	2		1					1	
救助工作車	2		1					1	
高規格救急自動車	6		1	1	1	1	1	1	
非常用高規格救急自動車	1		1						
資機材搬送車	1	1							
特殊災害対応自動車	1		1						
防災活動車	1	1							
水防指揮車	1	1							
広報車	3	2	1						
緊急車両以外の車両	5	3	1			1			
合計	34	8	11	2	2	4	3	4	

車両別内訳（常備）

平成26年4月1日現在

配置		種別	名称	シャシメーカー	全長(㎜)	全幅(㎜)	全高(㎜)	車両総重量(kg)	購入年度	登録番号	緊急車両登録	備考
消防本部	消防総務課	乗用車	－	トヨタ	4,690	1,690	2,140	1,695	H10	湘南３００さ３２７９	－	H20　本庁より転活
		連絡車	－	ホンダ	4,110	1,690	1,740	1,515	H15	湘南５０１す８６７４	－	
	予防課	軽査察車	－	スバル	3,290	1,390	1,900	1,350	H10	湘南４０ か ８４５３	－	
		広報車	予防１	ニッサン	4,690	1,690	2,140	3,085	H19	湘南８００す４５２５	○	
	救命課		救命１	ニッサン	4,990	1,690	2,250	2,450	H18	湘南８００す３３５０	○	
	警防課	防災活動車	警防１	三菱	4,770	1,790	2,020	2,220	H24	湘南８００す７８１３	○	（財）日本消防協会寄贈
		水防指揮車	警防２	ニッサン	4,470	1,760	1,820	1,715	H18	湘南８００す３３７４	○	
		資機材搬送車	警防資機材１	三菱	6,060	1,930	2,570	6,045	H19	湘南８００す４２４３	○	緊急消防援助隊登録車両
消防署	指導課	広報車	指導１	ニッサン	4,990	1,690	2,250	2,480	H18	湘南８００す３３５１	○	
		軽自動車	－	ニッサン	3,390	1,470	1,780	1,390	H21	湘南４８０か７０７８	－	
	本署	指揮車	指揮１	トヨタ	4,730	1,690	2,510	3,150	H11	湘南８００さ３６５２	○	
		消防ポンプ自動車	本署１	日野	5,770	1,900	3,050	6,335	H23	湘南800す７１２９	○	
		水槽付消防ポンプ自動車	本署２	日野	6,980	2,200	2,880	9,405	H18	湘南８００ は ４４８	○	
		化学消防自動車	化学１	いすゞ	7,270	2,220	3,110	10,205	H9	湘南８８　な ２４７	○	
		３５m梯子消防自動車	梯子１	UD	10,910	2,490	3,640	19,870	H15	湘南８３０ は １１９	○	
		救助工作車	救助１	日野	7,700	2,300	3,200	10,685	H18	湘南８００ は ４５１	○	緊急消防援助隊登録車両
		高規格救急自動車	本署救急１	トヨタ	5,620	1,890	2,490	3,135	H19	湘南８００す４６２１	○	
			救急３	トヨタ	5,610	1,800	2,480	2,875	H13	湘南８００さ７０１５	○	非常用車両
		特殊災害対応自動車	特災１	日野	6,460	2,240	3,100	7,145	H21	湘南８００す６０３３	○	
	小和田出張所	消防ポンプ自動車	小和田１	日野	6,000	1,900	2,950	5,885	H21	湘南８００す５８８７	○	消防ポンプ付救助自動車
		高規格救急自動車	小和田救急１	トヨタ	5,620	1,890	2,490	3,045	H24	湘南８００す７６９３	○	とき１号
	小出出張所	消防ポンプ自動車	小出１	三菱	5,800	1,880	2,950	6,940	H18	湘南８００す３８０１	○	
		高規格救急自動車	小出救急１	トヨタ	5,630	1,800	2,510	3,015	H16	湘南８３０　す ９９	○	
	鶴嶺出張所	消防ポンプ自動車	鶴嶺１	日野	5,660	1,880	2,800	6,600	H13	湘南８００さ６９７０	○	非常用車両
			鶴嶺２	日野	5,890	1,910	2,750	5,255	H22	湘南８００す６５３３	○	消防ポンプ付水難救助自動車
		水上バイク用トレーラー	-	－	4,150	1,630	840	650	H24	湘南８００ る　６８３	－	
		高規格救急自動車	鶴嶺救急１	ニッサン	5,640	1,900	2,460	3,235	H21	湘南８００す５８３４	○	緊急消防援助隊登録車両
	松林出張所	消防ポンプ自動車	松林１	日野	5,830	1,890	2,820	6,640	H20	湘南８００す５３１８	○	
		水槽付消防ポンプ自動車	松林２	三菱	7,060	2,200	2,880	9,195	H17	湘南８００ は ３７０	○	緊急消防援助隊登録車両
		高規格救急自動車	松林救急１	トヨタ	5,620	1,890	2,490	3,135	H20	湘南８００す５２７０	○	
	海岸出張所	消防ポンプ自動車	海岸１	三菱	5,650	1,880	2,780	6,570	H14	湘南８００さ８９３３	○	緊急消防援助隊登録車両
		水難救助工作車	水難１	いすゞ	8,600	2,480	3,380	10,040	H22	湘南８００は６４８	○	
		１６m屈折梯子消防自動車	屈折１	日野	7,260	2,300	3,430	12,250	H23	相模８００ は ６８７	○	
		高規格救急自動車	海岸救急１	トヨタ	5,620	1,890	2,490	3,105	H22	湘南８００す６４３５	○	

有線系

名　　称	内　　容
総合指令台	自動出動指定装置ＣＲＴ･地図検索装置ＣＲＴ
火災救急専用電話 １１９及び１１９番FAX	茅ヶ崎局系･松林局系（１０回線）
指令室専用FAX	８５－１１１２（1回線）
一般加入電話	８５－４５９１（２３回線）
テレドーム（火災情報）	０１８０－９９－４５９１（1回線）
テレフォンダイヤル（救急情報）	８５－０１１９（3回線）
指令専用回線	小和田･小出･鶴嶺･松林･海岸（5回線）
ワンタッチ	警察署･他関係各機関（５００回線）
地域気象情報装置	端末（1台）
県防災ＦＡＸ（有線系）	ＦＡＸ←市役所←県庁
防災専用電話機	通信指令室（1回線）
不在時対応電話	小和田･小出･鶴嶺･松林･海岸（5回線）

無線系

名　　称	内　　容
無線	全国波（全共1･2･3）･県内波
無線統制台基地局（ちがさきしょうぼう）	市内波･救急波
市防災行政用無線	遠隔制御器→市役所
県防災ＦＡＸ（無線系）	ＦＡＸ←市役所←県庁

無線系　移動局

無線番号	車両名等
茅ヶ崎指揮　1	調査班
茅ヶ崎本署　1	第一小隊
茅ヶ崎本署　2	第二小隊
茅ヶ崎化学　1	化学車
茅ヶ崎救助　1	救助工作車
茅ヶ崎梯子　1	梯子車３５m
茅ヶ崎小和田1	小和田小隊
茅ヶ崎小出　1	小出小隊
茅ヶ崎鶴嶺　1	鶴嶺小隊
茅ヶ崎鶴嶺　2	鶴嶺小隊
茅ヶ崎松林　1	松林小隊
茅ヶ崎松林　2	松林小隊
茅ヶ崎海岸　1	海岸小隊
茅ヶ崎屈折　1	屈折梯子車１６m
茅ヶ崎水難　1	水難救助工作車
茅ヶ崎本署救急 1	本署救急小隊
茅ヶ崎小和田救急 1	小和田救急小隊
茅ヶ崎鶴嶺救急 1	鶴嶺救急小隊
茅ヶ崎松林救急 1	松林救急小隊
茅ヶ崎海岸救急 1	海岸救急小隊
茅ヶ崎小出救急1	小出救急小隊
茅ヶ崎救急 3	非常用高規格救急自動車

無線番号	車両名等
茅ヶ崎予防　1	広報車
茅ヶ崎警防　1	防災活動車
茅ヶ崎警防　2	水防指揮車
茅ヶ崎救命1	広報車
茅ヶ崎広報4	広報車
茅ヶ崎警防資機材 1	資機材搬送車
茅ヶ崎特災　1	特殊災害対応自動車
茅ヶ崎指令 1 ↓ 茅ヶ崎指令 9	可搬型無線機
茅ヶ崎　201 ↓ 231	消防団

携帯型無線機

携帯無線機数	５２機

主な消防用資機材一覧

積載車両	種別	品名
救助工作車	一般救助器具	かぎ付き梯子
		三連梯子
		ワイヤー梯子
		救命索発射銃
		サバイバースリング
		平担架
		ロープ
		カラビナ
		滑車
	重量物排除用器具	油圧ジャッキ
		油圧スプレッダー
		可搬ウィンチ
		ワイヤーロープ
		マンホール救助器具
		マット式空気ジャッキ
		救助用支柱器具
	破壊用器具	破壊斧
		ハンマー
		削岩機
		ハンマードリル
	切断用器具	油圧切断機
		エンジンカッター
		ガス溶断機
		チェーンソー
		鉄線カッター
		空気鋸
	呼吸・隊員用保護用器具	空気呼吸器
		送排風機
		革手袋
		安全帯
		防塵メガネ
		携帯警報器
	検知測定用器具	可燃性ガス測定器

積載車両	種別	品名
救助工作車	その他の救助用器具	投光器一式
		携帯投光器
		携帯拡声器
		携帯無線機
		応急処置用セット
		緩降機
水難救助工作車	水難救助器具	潜水器具一式
		救命胴衣
		水中投光器
		救命浮環
		レスキューチューブ
		救命ボート及び船外機一式
		水上オートバイ
		ライフスレッド
高規格救急自動車	高度救命処置用資機材	半自動除細動器
		輸液ポンプ
		人工呼吸器
		吸引器
		酸素吸入器
		メインストレッチャー
		スクープストレッチャー
		バックボード
		心電図伝送装置
		ベッドサイドモニター
		血中酸素飽和度測定器
		屋内塗装用自動噴霧器

防　災　対　策

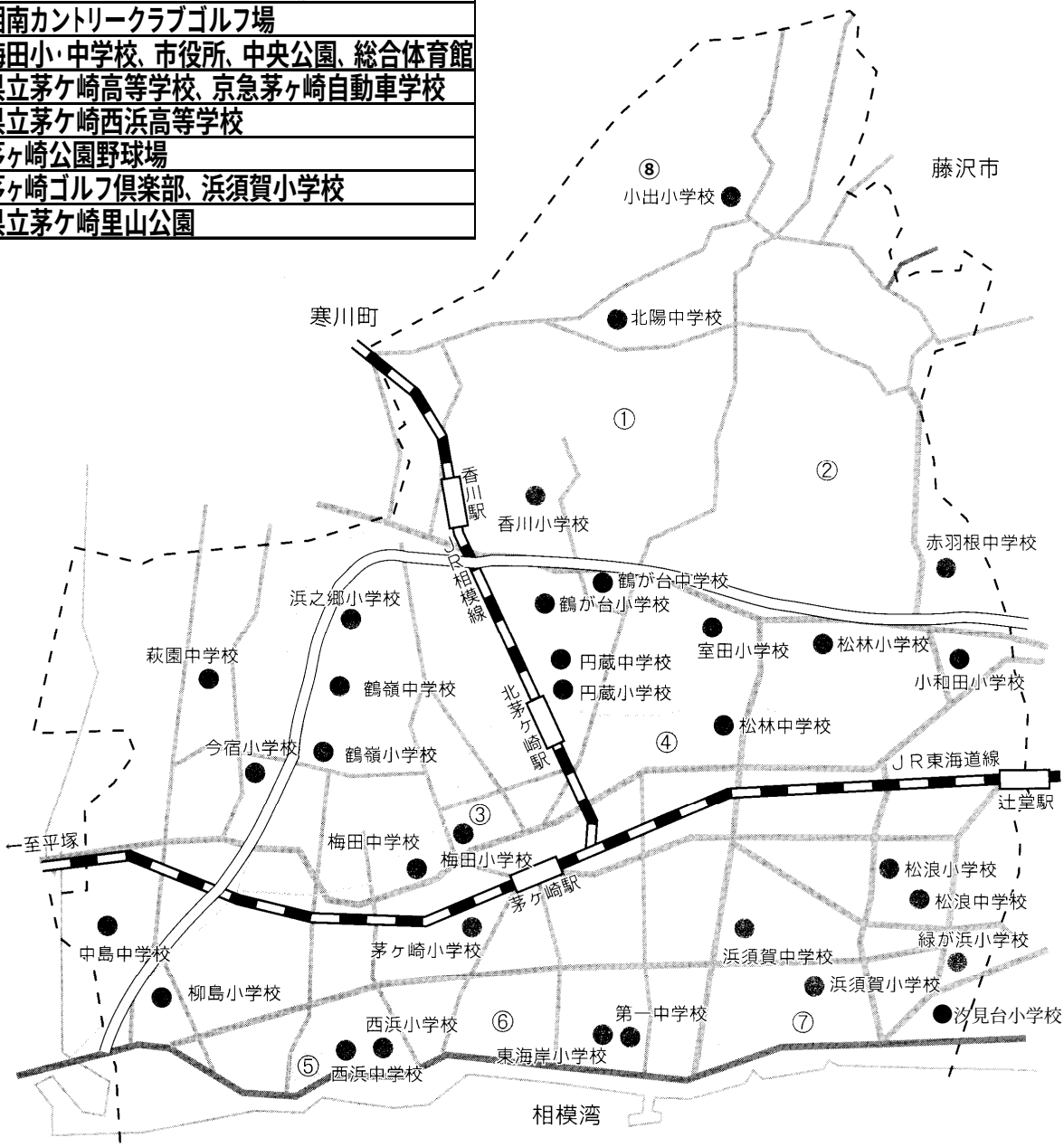
平成 25 年度総合防災訓練

MEMO

広域避難場所・避難所位置図

地震による延焼火災から身を守るため避難する場所

番号	名称
①	スリーハンドレッドクラブゴルフ場
②	湘南カントリークラブゴルフ場
③	梅田小・中学校、市役所、中央公園、総合体育館
④	県立茅ケ崎高等学校、京急茅ヶ崎自動車学校
⑤	県立茅ケ崎西浜高等学校
⑥	茅ヶ崎公園野球場
⑦	茅ヶ崎ゴルフ倶楽部、浜須賀小学校
⑧	県立茅ケ崎里山公園



●避難所（地区防災拠点）

災害時の避難、救護、情報の拠点及び住宅が被害を受け居住の場を失った人が避難生活をする場として市内の公立小学校１９校、公立中学校１３校を避難所（地区防災拠点）に指定しています。また、避難所のうち中学校は、医療救護所を兼ねています。

災害用耐震性プール

平成26年3月31日現在

設置場所	貯水量（m^3）	設置場所	貯水量（m^3）	設置場所	貯水量（m^3）
茅ヶ崎小学校	335	小和田小学校	345	西浜中学校	390
鶴嶺小学校	337	円蔵小学校	345	赤羽根中学校	390
松林小学校	384	今宿小学校	325	萩園中学校	390
西浜小学校	347	室田小学校	345	県立茅ヶ崎高校	516
小出小学校	425	東海岸小学校	193	県立茅ヶ崎北陵高校	447
松浪小学校	345	浜之郷小学校	345	県立鶴嶺高校	383
梅田小学校	345	緑が浜小学校	291	殿山公園	450
香川小学校	345	汐見台小学校	325	小和田浜公園	325
浜須賀小学校	298	第一中学校	393	屋内温水プール	426
鶴が台小学校	332	鶴嶺中学校	393	湘南スイミングスクール	375
柳島小学校	337	松林中学校	393	林水泳教室	480
				合計	12,095

飲料水兼用貯水槽

平成26年3月31日現在

区分／年度	設置場所	設置数	水槽容量	区分／年度	設置場所	設置数	水槽容量
平成元年度	中央公園	1	100m^3	平成5年度	茅ヶ崎公園野球場	1	100m^3
2年度	浜須賀中学校	1	〃	6年度	浜之郷公園	1	〃
3年度	萩園中学校	1	〃	8年度	西浜中学校	1	〃
4年度	東小和田公園	1	〃	12年度	緑が浜小学校	1	〃
				合計		8	800m^3

防災無線

戸別受信機　　３３１台

地域防災無線　　基地局２台（半固定機）、半固定機１４４台、携帯機８７台、車載機１０台：計２４３台

屋外拡声子局地区別設置数

地区名	茅ヶ崎地区	南湖地区	海岸地区	鶴嶺東地区	鶴嶺西地区	湘南地区	松林地区	湘北地区	小和田地区	松浪地区	浜須賀地区	小出地区	合計
設置数（基）	9	6	8	13	9	10	12	10	4	12	5	20	118

防災用コンテナ備蓄倉庫設置状況

・防災用コンテナ備蓄倉庫　　４４カ所

（小学校１９校・中学校１３校・高等学校５校・小出暫定広場・消防小和田出張所・消防小出出張所・TOTO株式会社茅ヶ崎工場・宮田工業株式会社・社会福祉法人翔の会「空と海」・里山公園）

防災備蓄倉庫備蓄状況

平成26年3月31日現在

資機材名	数量	備考	資機材名	数量	備考
ろ水機	64	市４０＋学校２４（プール）	毛布	21,000	
給水ポンプ	13	飲料水兼用貯水槽	掛矢	124	径165mm
給水タンク	6	1m^3用２　・　０．５m^3用４	スコップ	91	
炊飯器	42	プロパンガス　まき兼用	金テコ棒	164	六角1,500mm
テント	39		ノコギリ	163	先丸360mm
シート	1,600	ビニールシート　３．６m×５．４m	担架	225	白帆布
ゴザ	470	６畳用ビニール製	ツルハシ	73	

研修・訓練

平成25年度

種別 / 地区別		実技・研修回数	実技	研修	防災講話	消火器取扱	救急救助訓練	起震車体験	防災映画ビデオ	給食給水	情報伝達	避難誘導	資機材取扱い	その他
全体合計		161	22	139	31	18	20	8	2	10	1	7	13	110
連合会名	茅ヶ崎地区	2	2			4	4						2	4
	南湖地区	1	1		2	1	1	1		1			1	1
	海岸地区	2	1	1		1	4	1		1			3	1
	鶴嶺東地区	4	2	2	2	1	1			1		1	2	
	鶴嶺西地区	1	1		1	2	1	1					1	1
	湘南地区	8	5	3	3	1	1	1		1				
	松林地区	2	1	1		1	1	1		1			1	2
	湘北地区	1	1			1	1	1		1		1	1	
	小和田地区	2	2			1	1			1			1	
	松浪地区	6	2	4	5	1	1	1		1		2		
	浜須賀地区	3	1	2	1	1	1			1		1		2
	小出地区	1	1		1	1	1	1		1	1	1	1	
事業所		9		9	9									
学校・PTA		97	1	96		1			2					96
少年少女・女性消防隊等		0												
市民祭り等		3		3	3									
その他		19	1	18	4	1	2					1		3
延べ参加人員		7,189人												

曜日別実施状況

曜日	実施回数
日	16
月	6
火	29
水	23
木	30
金	19
土	8
合計	131

※「その他」には、水道・通信・ガス等の応急復旧訓練、煙体験を含む。

地震対策用街頭消火器設置状況　（平成２３年度～平成２５年度）

区分 / 地区別	茅ヶ崎地区	南湖地区	海岸地区	鶴嶺東地区	鶴嶺西地区	湘南地区	松林地区	湘北地区	小和田地区	松浪地区	浜須賀地区	小出地区	合計
自治会数	22	6	13	8	10	9	9	7	7	14	12	17	134
平成23年度	339	143	298	356	209	102	250	203	134	271	146	228	2,679
平成24年度	339	145	305	361	172	132	249	210	134	276	144	229	2,696
平成25年度	335	143	301	356	174	132	248	203	139	267	143	233	2,674

自主防災組織

各連合会地域内自主防災組織　(134組織)　　平成25年度

茅ヶ崎地区連合会　〔２３〕

本町第一
本町第二
若松町幸
本町第四
茅ヶ崎グリーンハイツ
パークタウン茅ヶ崎
パークタウン茅ヶ崎第二
元町第一
元町第二
新栄町第一
新栄町第二
共恵中央
共恵東
幸町
十間坂
共恵海岸通り
矢畑南
ニューライフ
茅ヶ崎グランドハイツ
藤和茅ヶ崎ハイタウン
藤和ハイタウン湘南茅ヶ崎
電源開発茅ヶ崎社宅親睦会
パークスクエア湘南茅ヶ崎

南湖地区連合会　〔６〕

茶屋町
鳥井戸
上町
中町
下町
新南湖

海岸地区連合会　〔１３〕

東海岸北一丁目
東海岸北二丁目
東海岸北三丁目
東海岸北四丁目
東海岸北五丁目
東海岸南一丁目
東海岸南二丁目
東海岸南三丁目
東海岸南四丁目
東海岸南五丁目
東海岸南六丁目
中海岸
パシフィックガーデン茅ヶ崎

鶴嶺東地区連合会　〔８〕

円蔵
矢畑
西久保
浜之郷
下町屋
ＴＢＳ
サニータウン茅ヶ崎
ホームタウン

鶴嶺西地区連合会　〔１０〕

萩園
新田
今宿
今宿グリーンハイム
コスモ茅ヶ崎プレシオ
萩園サンハイム
ファミール茅ヶ崎
第一ハイツ茅ヶ崎
ライオンズマンション茅ヶ崎第三
リステージ茅ヶ崎ツインマークス

湘南地区連合会　〔９〕

中島
柳島
松尾
浜見平団地
松風
茅ヶ崎ガーデンハウス
エクシード茅ヶ崎
ベルパーク湘南茅ヶ崎
グランヴァーグ茅ヶ崎

松林地区連合会　〔９〕

菱沼
室田
上赤羽根
中赤羽根
下赤羽根
高田
ニュータウン茅ヶ崎
ショクサンビラ
オクトス湘南茅ヶ崎

湘北地区連合会　〔７〕

甘沼
香川
松風台
鶴が台団地
鶴が台（一）
ライトタウン茅ヶ崎
みずき

小和田地区連合会　〔６〕

新宿
本宿
赤松町
赤松
菱沼小和田
プランヴェール湘南茅ヶ崎

松浪地区連合会　〔１４〕

浜竹一丁目
浜竹二丁目
浜竹三丁目
浜竹四丁目
松浪一丁目
松浪二丁目
富士見町
ＬＧ富士見町
常盤町
緑が浜
汐見台
出口町
ひばりが丘
美住町

浜須賀地区連合会　〔１２〕

三が丘
菱沼南部
菱沼海岸緑
平和町
松浜
浜須賀
浜須賀住宅
翠松会
菱沼海岸
松涛会
松が丘ハイツ
オーベル茅ヶ崎ラチエン通り

小出地区連合会　〔１７〕

堤上
堤下
下寺尾
行谷
芹沢西部
芹沢久組
芹沢中部
芹沢東部
二本松
八王子原
芹沢ひかりが丘
芹沢清水台
湘南ライフタウンＢ
湘南ライフタウンＦ
羽根沢第一住宅
やよい会
芹沢細谷紺谷村

自然災害状況

平成25年　　月別累計降水量

月	雨量　㎜
1	60
2	52.5
3	25.5
4	249.5
5	69.5
6	152
7	70
8	51
9	237.5
10	302
11	38.5
12	49
25年計	1,357.0

平成25年中

５０㎜以上の降水量を記録した日

月日	雨量　㎜
1月14日	53.5
4月2日	77.5
4月6日	83.5
9月15日	152.5
10月15日	84.5
10月16日	93.5

（警防課調べ、観測点消防本部）

平成14年～平成25年　　年別降水量

年	雨量　㎜
１4年	1,508.0
１5年	1,950.5
１6年	1,832.0
１7年	1,325.5
１8年	1,584.0
１9年	1,348.0
２０年	1,819.5
２１年	1,598.0
２２年	1,868.0
２３年	1,330.0
２４年	1,566.5
２５年	1,357.0

MEMO

消　防　団

消防団１２０年・自治体消防６５周年記念大会

平成２５年１１月２５日（月）東京ドーム

MEMO

消防団のあゆみ

Ｍ２８．　３．　－　県令（明治２７年５月県令第２０号消防組設置）茅ヶ崎村に茅ヶ崎消防
組を置き組頭１人、小頭８人、消防手１８７人を定員として組織する。
４３．　１．　－　茅ヶ崎町本村他７部落に消防隊が組織される。
Ｓ１４．　４．　１　勅令により「警防団令」が公布施行され、消防組を「警防団」に改める。
２２．　５．　－　勅令により「消防団令」が公布施行され、警防団を「消防団」に改める。２９分団、定員１，２０７人をもって茅ヶ崎町消防団が発足する。
７．　１　中川文次郎　初代消防団長に就任
１０．　１　市制の施行（人口４３，３１５人、戸数９，０５５戸）
２４．　５．３１　中川文次郎氏勇退
６．　１　青木耕太郎　２代消防団長に就任
３０．　１．１０　青木耕太郎氏勇退
１．１１　小島芳太郎　３代消防団長に就任
－　－　新町分団第５回消防ポンプ操法大会に出場（武藤良策分団長）
３１．　３．　１　分団数３３（行谷・下寺尾の分離）定数・人員７５７人
３１．　香川分団第６回消防ポンプ操法大会に出場（熊沢音吉分団長）
３２．　下寺尾、下赤分団第７回消防ポンプ操法大会に出場（古知谷善太郎・城田良之分団長）
３３．　十間坂、芹沢分団第８回消防ポンプ操法大会に出場（石坂圭二・田代忠正分団長）
３４．　下町屋、小和田分団第９回消防ポンプ操法大会に出場（内藤　興・程島音次分団長）
３５．　新町、西久保分団第１０回消防ポンプ操法大会に出場（小川一已・岩澤博徳分団長）
３６．　東海岸、甘沼分団第１１回消防ポンプ操法大会に出場（竹村光雄・沼上利夫分団長）
３７．　３．　７　生川伊佐雄氏　黄綬褒章を受章
十間坂、高田分団第１２回消防ポンプ操法大会に出場（長島藤吉・中田一三分団長）
３８．　３．３１　小島芳太郎氏勇退
４．　１　武藤良策　４代消防団長に就任
今宿分団第１３回消防ポンプ操法大会に出場（森　幸司分団長）
３９．　新町、円蔵分団第１４回消防ポンプ操法大会に出場（野崎金平・高橋庄平分団長）
４０．　室田分団第１５回消防ポンプ操法大会に出場（島崎　寛分団長）
４１．　本村分団第１６回消防ポンプ操法大会に出場（石井基陽分団長）
４２．　十間坂、萩園分団第１７回消防ポンプ操法大会に出場（河内真一・

小池範之分団長）
４３．　菱沼分団第１８回消防ポンプ操法大会に出場（高橋正光分団長）
４４．　３．３１　武藤良策氏勇退
４．　１　角田年正　５代消防団長に就任
堤分団第１９回消防ポンプ操法大会に出場（岡本良雄分団長）
４５．　新町、下町分団第２０回消防ポンプ操法大会に出場（真壁利夫・青木賢治分団長）
４６．　茶鳥分団第２１回消防ポンプ操法大会に出場 (岸　市郎分団長)
４７．　堤分団第２２回消防ポンプ操法大会に出場 (本間鋭朗分団長)
４８．　４．　１　消防分団の整備統合を計り、３３個分団とし、字であった分団名を１～１８分団と改める。
分団数１８、団員定数４４９人、実員４２３人
第１２分団第２３回消防ポンプ操法大会に出場 （堤　嘉彰分団長）
４９．　７．　６　（財）神奈川県消防協会茅ヶ崎支部の発足
第１１分団第２４回消防ポンプ操法大会に出場 （山口光男分団長
５０．　第１４分団第２５回消防ポンプ操法大会に出場 （細井克悦分団長）
５１．　４．　１　分団数２０、団員定数３９９人、実員３８３人
（第１７，１８分団から第１９分団一行谷、下寺尾分団が独立、第２分 団から第２０分団一東海岸･中海岸が独立）
第１６分団第２６回消防ポンプ操法大会に出場　（沼上 優分団長）
５２．　第６分団第２７回消防ポンプ操法大会に出場 (小室康夫分団長)
８．１０　小型動力ポンプ付積載車を分団に配置 [日本消防協会より寄贈]
５３．　第８分団第２８回消防ポンプ操法大会に出場 （内藤徳三郎分団長）
５４．　４．　１　分団数２１、団員定数３９９人、実員３８１人（第７分団から第２１分団矢畑が独立）
第１２分団第２９回消防ポンプ操法大会に出場 （青柳一夫分団長）
１２．１５　分団車両に無線機を設置開始　初年度１０基
５５．　８．　第７分団器具置場建設
１１．１２　互助会の発足
第１０分団第３０回消防操法大会に出場　（森　育雄分団長）
５６．　第２０分団第３１回消防ポンプ操法大会に出場　（田中晴男分団長）
７．２９　小型動力ポンプ付積載車を本団に配置　[日本消防協会より寄贈]
５７．　第２１分団第３２回消防ポンプ操法大会に出場 （梅沢初雄分団長）
５８．　９．　第１７分団器具置場建設
第１７分団第３３回消防ポンプ操法大会出場 （廣瀬康男分団長）
５９．　４．２９　角田年正氏　藍綬褒章を受章
第３分団第３４回消防ポンプ操法大会に出場 （眞壁育英分団長）
６１．　第２分団第３５回消防ポンプ操法大会に出場 （野崎重利分団長）
１２．　第６分団、第１４分団（上赤）器具置場建設
６３．　２．　第１５分団（下赤）器具置場建設

8．　第１分団第３６回消防ポンプ操法大会に出場（戸井田五郎分団長）
H　元.　1．　第５分団（下町）器具置場建設
2．　3．　第１６分団（香川）器具置場建設
7．　第２分団第３７回消防ポンプ操法大会に出場（小川亮一分団長）
3．　3．　第２分団、第１０分団（今宿）器具置場建設
4．　3．　第１２分団、第１９分団（下寺尾）器具置場建設
3．３１　角田年正氏勇退
4．　1　水谷直吉　６代消防団長に就任
7．３０　第３分団第３８回消防ポンプ操法大会に出場 （石田忠勝分団長）
5．　3．　第３分団（十間坂）・第１８分団（芹沢）器具置場建設
6．　3．１７　第１分団（本村）・第８分団（浜之郷）器具置場建設
7．２８　第４分団第３９回消防操法大会に出場 （宮田正分団長）
7．　3．１２　第２１分団（矢畑）器具置場建設
3．２６　第９分団（萩園）器具置場建設
8．　3．１５　第８分団（浜之郷）器具置場建設
7．２５　第５分団第４０回消防ポンプ操法大会に出場 （中村勝分団長）
9．　3．１４　第１０分団（中島）、第２０分団（東海岸・中海岸）器具置場建設
１０．　3．　7　消防庁長官表彰旗授与
3．１８　第５分団（仲町）、第１１分団（松尾）器具置場建設
7．２９　第６分団第４１回消防ポンプ操法大会に出場 (南条春雄分団長)
１１．　3．１６　第９分団（新田）・第１７分団（堤）器具置場建設
１２．　3．１７　第１５分団（高田）器具置場建設
7．２６　第７分団第４２回消防ポンプ操法大会に出場（鈴木正之分団長）
１４．　3．３０　第１６分団（甘沼）器具置場建設
7．２４　第８分団第４３回消防ポンプ操法大会に出場（佐野茂分団長）
１５．　2．２１　第１３分団（菱沼）器具置場建設
9．　3　第１９分団（行谷）器具置場建設
１６．　3．３１　水谷直吉氏勇退
4．　1　小澤嘉平　７代消防団長に就任
7．２８　第９分団　第４４回消防ポンプ操法大会に出場（峰尾久徳分団長）
１８．　7．２６　第１０分団　第４５回消防ポンプ操法大会に出場（森毅彦分団長）
１９．　2．１８　多機能型車両　第９分団（萩園）に配置（日本消防協会より寄贈）
２０．　4．１８　第１１分団（柳島）器具置場建設
２０．　7．３０　第１１分団　第４６回消防ポンプ操法大会に出場（内藤智和分団長）
２２．　3．１２　第２分団（新町）器具置場建設
3．３１　小澤嘉平氏勇退
4．　1　廣瀬康男　８代消防団長に就任
4．１１　女性消防分団（第２２分団・２０人）発足式定員４２７人

７．２７　第１２分団　第４７回消防ポンプ操法大会に出場（内田和弘分団長）

２４．　７．２４　第１３分団　第４８回消防ポンプ操法大会に出場（高橋一志分団長）

１２．２１　非常用消防団車両を配置（小型動力ポンプ付軽積載車）

２５．　３．２９　第１４分団（中赤）器具置場建設

２６．　３．３１　廣瀬康男氏勇退

２６．　４．　１　長嶋 裕　９代消防団長に就任

歴 代 消 防 団 長

初代消防団長	中川文次郎	昭和２２年　７月　１日	
２代消防団長	青木耕太郎	昭和２４年　６月　１日	
３代消防団長	小島芳太郎	昭和３０年　１月１１日	
４代消防団長	武藤　良策	昭和３８年　４月　１日	
５代消防団長	角田　年正	昭和４４年　４月　１日	
６代消防団長	水谷　直吉	平成　４年　４月　１日	
７代消防団長	小澤　嘉平	平成１６年　４月　１日	
８代消防団長	廣瀬　康男	平成２２年　４月　１日	
９代消防団長	長嶋　裕	平成２６年　４月　１日（現職）	

消 防 団 員 叙 位 ・ 叙 勲 者

受章年月日	氏名	勲等別
昭和３８年　４月２９日	米　山　清　一　氏	勲六等瑞宝章
昭和５９年１１月　３日	小　川　一　巳　氏	勲七等青色桐葉章
平成　３年１１月　３日	大　関　耕　吉　氏	勲六等単光旭日章
平成　４年１１月　３日	角　田　年　正　氏	勲五等双光旭日章
（平成８年１２月２３日　従六位）		
平成　８年１１月　３日	本　間　鋭　朗　氏	勲六等単光旭日章
平成１０年　６月　６日	吉　野　　博　　氏	勲六等単光旭日章
平成１６年　７月１６日	河　内　真　一　氏	瑞宝単光章
平成１７年　４月２９日	水　谷　直　吉　氏	瑞宝双光章
（平成２５年２月５日　従六位）		
平成２０年１１月　３日	森　　育　雄　　氏	瑞宝単光章
平成２３年１１月　３日	小　澤　嘉　平　氏	瑞宝双光章

消防団の概要

団員数とポンプ・車両数

平成26年4月1日現在

区分		合計	団長	副団長	分団長（本部付）	分団長	副分団長	部長	班長	団員	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ	専用積載車
合計		403	1	4	3	22	22	35	70	246	5	29	27
本部		8	1	4	3							1	1
第1分団	本村	14				1	1	1	2	9		1	1
第2分団	新町	15				1	1	1	2	10	1		
第3分団	十間坂	15				1	1	1	2	10	1		
第4分団	上町 茶鳥	20				1	1	2	4	12		2	1
第5分団	仲町 下町	22				1	1	2	4	14		2	2
第6分団	円蔵	15				1	1	1	2	10		1	1
第7分団	西久保	15				1	1	1	2	10		1	1
第8分団	下町屋 浜之郷	18				1	1	2	4	10		2	2
第9分団	萩園 新田	15				1	1	2	4	7		2	2
第10分団	中島 今宿	21				1	1	2	4	13		2	2
第11分団	柳島 松尾	27				1	1	2	4	19		2	2
第12分団	小和田	20				1	1	2	4	12	1		
第13分団	菱沼 室田	20				1	1	2	4	12		2	2
第14分団	上赤 中赤	18				1	1	2	4	10		2	2
第15分団	下赤 高田	26				1	1	2	4	18		2	2
第16分団	甘沼 香川	23				1	1	2	4	15		2	2
第17分団	堤	14				1	1	1	2	9	1		
第18分団	芹沢	15				1	1	1	2	10	1		
第19分団	下寺尾 行谷	16				1	1	2	4	8		2	2
第20分団	東海岸 中海岸	20				1	1	2	4	12		1	1
第21分団	矢畑	14				1	1	1	2	9		1	1
第22分団	全地区	12				1	1	1	2	7		1	

車両別内訳（非常備）

平成26年4月1日現在

配置		種別	シャシ メーカー	車両総重量	購入年度	登録番号	定員	備考
分団名	地区名							
第２分団	新町	消防ポンプ自動車	三菱	4,370	H15	湘南800ち2	6	
第３分団	十間坂		三菱	4,350	H13	湘南800さ7611	6	
第１２分団	小和田		三菱	4,830	H20	湘南800す5273	6	
第１７分団	堤		いすゞ	4,280	H10	湘南800さ1263	6	
第１８分団	芹沢		三菱	4,850	H20	湘南830て18	6	
第５分団	仲町	小型動力ポンプ付 軽積載車	ダイハツ	1,430	H25	湘南880あ997	4	
第９分団	新田		ダイハツ	1,320	H6	湘南80あ7	4	
第１４分団	中赤		ダイハツ	1,430	H25	湘南880あ998	4	
第１９分団	行谷		スバル	1,280	H7	湘南80あ51	4	
第１分団	本村	小型動力ポンプ付 積載車	ニッサン	2,560	H5	相模88せ9970	8	
第４分団	上町		ニッサン	2,560	H6	湘南88さ619	8	
第５分団	下町		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ97	8	
第６分団	円蔵		ニッサン	2,540	H7	湘南88さ1265	8	
第７分団	西久保		ニッサン	2,540	H7	湘南88さ1266	8	
第８分団	浜之郷		ニッサン	2,560	H5	相模88せ9971	8	
	下町屋		ニッサン	2,780	H19	湘南800す4446	8	
第９分団	萩園		イスズ	3,810	H19	湘南800す4536	6	平成19年度日本消防協会より寄贈
第１０分団	中島		ニッサン	2,640	H17	湘南800す2639	8	
	今宿		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ98	8	
第１１分団	柳島		ニッサン	2,550	H15	湘南800す619	6	
	松尾		ニッサン	2,760	H19	湘南800す4445	8	
第１３分団	室田		ニッサン	2,540	H7	湘南88さ1264	8	
	菱沼		ニッサン	2,860	H20	湘南800す5123	8	
第１４分団	上赤		ニッサン	2,830	H25	湘南830と14	6	
第１５分団	下赤		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ99	8	
	高田		ニッサン	2,640	H17	湘南800す2640	8	
第１６分団	香川		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ100	8	
	甘沼		ニッサン	2,640	H17	湘南800す2641	8	
第１９分団	下寺尾		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ101	8	
第２０分団	東海岸		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ102	8	
第２１分団	矢畑		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ103	8	
非常用	団本部	小型動力ポンプ付 軽積載車	ダイハツ	1,450	H24	湘南883い119	4	

分団器具置場所在

分団名	地区名	所在
第１分団	本村	本村２－６２９８－４
第２分団	新町	新栄町３－８
第３分団	十間坂	十間坂３－１７－１９
第４分団	上町	南湖３－４－４０
	茶屋町・鳥井戸	南湖１－４－２３
第５分団	仲町	南湖４－１－１８
	下町	南湖５－５－１
第６分団	円蔵	円蔵２２８２
第７分団	西久保	西久保４６５
第８分団	下町屋	下町屋２－３６６－３
	浜之郷	浜之郷４４３
第９分団	萩園	萩園１７１７－２
	新田	新田８０
第１０分団	中島	中島１１３４
	今宿	今宿５８８－１
第１１分団	柳島	柳島１－８－１１
	松尾	松尾３－２２
第１２分団	小和田	代官町４－１１
第１３分団	菱沼	菱沼２－２－１０
	室田	室田１－１３
第１４分団	上赤羽根	赤羽根２２２０
	中赤羽根	赤羽根４４４１
第１５分団	下赤羽根	赤羽根３３８
	高田	高田１－９－３８
第１６分団	甘沼	甘沼５８２－５
	香川	香川３－２９－４
第１７分団	堤	堤２３８１－１
第１８分団	芹沢	芹沢１０６８
第１９分団	下寺尾	下寺尾１２１３
	行谷	行谷４３５
第２０分団	東海岸・中海岸	東海岸南２－３－４１
第２１分団	矢畑	矢畑５８０－９
第２２分団	全地区	矢畑１２８０－３

分布図は22ページにあります。

災害出動　　H25年中

区分／月別	合計			火災出動			風水害出動		
	件数	分団数	人員	件数	分団数	人員	件数	分団数	人員
合計	30	73	794	27	61	662	3	12	132
１月	2	5	57	2	5	57			
２月	2	9	94	2	9	94			
３月	2	4	54	2	4	54			
４月	3	3	42	3	3	42			
５月	0	0	0	0	0	0			
６月	3	5	67	3	5	67			
７月	1	1	12	1	1	12			
８月	8	16	176	8	16	176			
９月	3	11	135	1	1	24	2	10	111
１０月	3	4	39	2	2	18	1	2	21
１１月	1	7	63	1	7	63			
１２月	2	8	55	2	8	55			

勤続年数

平成26年4月1日現在

階級別／勤続年数	合計	団長	副団長	分団長（本部付）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合計	403	1	4	3	22	22	35	70	246
5年未満	101				1	1	2	12	85
5年以上～10年未満	75				2	2	7	20	44
10年以上～15年未満	98		1		7	11	18	21	40
15年以上～20年未満	60				5	5	5	8	37
20年以上～25年未満	36		1	1	6	3	2	4	19
25年以上～30年未満	20		1	2	1		1	1	14
30年以上～35年未満	8							2	6
35年以上	5	1	1					2	1

報酬額

平成26年4月1日現在

階級	団長	副団長	分団長(本部付)	分団長	副分団長	部長	班長	団員	運転手
手当(年額)	72,000	59,000	44,000	42,000	38,500	36,000	33,500	32,000	4,300

費用弁償額

平成26年4月1日現在

区分	支給単位		費用弁償額
	回数	時間	
火災、水害、訓練、警戒等の出場	1回	3時間未満	2,000
		3時間以上	3,600

研修・訓練

平成25年度中

科目 / 回数・人員	合計	新入団員研修	訓練礼式	機関担当員研修	操法大会訓練	無線担当員研修	放水訓練	正副分団長研修	危険予知訓練	総合防災訓練	連合防災訓練	文化財防火デー
回数	23	1	1	1	3	1	1	2	1	1	10	1
人員	1,187	30	273	102	37	103	268	103	12	37	209	13

退団者

H25年度中

階級 / 勤続年数	合計	団長	副団長	分団長(本部付)	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合計	27	1	0	0	2	0	1	3	20
5年未満	9							1	8
5年以上10年未満	1								1
10年以上15年未満	6				2		1	1	2
15年以上20年未満	3								3
20年以上25年未満	5							1	4
25年以上30年未満	1								1
30年以上	2	1							1

年齢

平成26年4月1日現在

年齢＼階級別	合計	団長	副団長	分団長（本部付）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合計	403	1	4	3	22	22	35	70	246
20才未満	1								1
20才以上～25才未満	3								3
25才以上～30才未満	20							2	18
30才以上～35才未満	54					1	4	14	35
35才以上～40才未満	75				1	4	11	15	44
40才以上～45才未満	89				10	5	10	14	50
45才以上～50才未満	87			1	5	10	7	16	48
50才以上～55才未満	40				6		3	5	26
55才以上～60才未満	21		1	2		2		2	14
60才以上	13	1	3					2	7
平均年齢	42.2	61.0	63.5	53.6	45.7	43.7	40.9	41.2	41.7

職業

平成26年4月1日現在

勤続年数＼階級別	合計	団長	副団長	分団長（本部付）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合計	403	1	4	3	22	22	35	70	246
卸売・小売業	59	1	2	1	4	4	5	9	33
製造業	56				2	6	5	11	32
建設業	87			1	4	3	12	21	46
農・漁業	27		2		1	1		5	18
サービス業	85				8	1	6	11	59
公務員	12				1	1	1	1	8
日本郵政グループ	3						1	1	1
金融・保険業	6					1	1	1	3
運輸・通信業	24				1	1		6	16
電気・ガス・水道業	26			1	1	4	3	2	15
不動産業	3						1		2
その他（求職中）	15							2	13

団の定数・実員

年度	定数	実員	組織	各年4月1日現在		備考
				人口	世帯数	初代団長　中川文次郎
昭和２４年	1,207	1,182	1団２９分団	45,783	9,554	昭和２０年1月１１日から
２５年	1,207	1,141	〃	47,815	9,901	昭和２４年5月３１日まで
２６年	1,207	1,141	〃	48,909	10,191	４年4カ月
２７年	863	863	〃	49,612	10,634	２代団長　青木耕太郎
２８年	863	824	〃	50,674	10,765	昭和２４年6月１日から
２９年	863	824	〃	52,482	11,267	昭和３０年1月１０日まで
３０年	839	839	1団３２分団	56,895	11,849	５年７カ月
３１年	757	757	1団３３分団	59,034	12,438	
３２年	757	757	〃	62,000	13,433	
３３年	757	694	〃	62,992	13,767	３代団長　小島芳太郎
３４年	685	667	〃	65,149	14,441	昭和３０年1月１１日から
３５年	669	589	〃	70,090	15,871	昭和３８年3月３１日まで
３６年	589	589	〃	71,592	16,594	８年２カ月
３７年	589	515	〃	74,801	17,773	
３８年	518	497	〃	78,420	19,436	
３９年	518	501	〃	90,130	23,616	
４０年	518	496	〃	100,078	25,525	４代団長　武藤良策
４１年	518	502	〃	105,211	27,007	昭和３８年4月１日から
４２年	518	504	〃	111,462	28,671	昭和４４年3月３１日まで
４３年	518	511	〃	121,946	32,374	６年
４４年	518	506	〃	126,160	34,051	
４５年	518	499	〃	130,570	35,820	
４６年	518	498	〃	135,686	37,775	
４７年	518	501	〃	140,063	39,459	
４８年	449	423	1団１８分団	144,552	41,152	
４９年	449	404	〃	148,922	42,751	
５０年	399	384	〃	152,024	43,536	
５１年	399	383	1団２０分団	157,175	45,129	
５２年	399	379	〃	162,762	46,900	
５３年	399	382	〃	166,141	48,075	
５４年	399	381	1団２１分団	169,746	49,351	５代団長　角田年正
５５年	407	382	〃	172,381	52,357	昭和４４年4月１日から
５６年	407	384	〃	175,727	53,677	平成４年3月３１日まで
５７年	407	384	〃	175,730	53,690	２３年
５８年	407	386	〃	178,901	55,021	
５９年	407	386	〃	180,974	55,972	
６０年	407	388	〃	183,140	57,071	
６１年	407	388	〃	186,137	57,937	
６２年	407	384	〃	190,264	59,864	
６３年	407	387	〃	194,332	62,018	
平成元年	407	385	〃	197,016	63,851	
２年	407	385	〃	200,511	65,880	
３年	407	385	〃	202,133	67,295	
４年	407	386	〃	204,846	69,167	
５年	407	384	〃	207,944	70,972	
６年	407	386	〃	210,282	72,670	
７年	407	395	〃	212,821	74,322	
８年	407	398	〃	212,662	74,338	
９年	407	400	〃	214,727	76,018	６代団長　水谷直吉
１０年	407	402	〃	216,484	77,603	平成４年4月１日から
１１年	407	402	〃	217,953	79,068	平成１６年3月３１日まで
１２年	407	405	〃	219,828	80,736	12年
１３年	407	403	〃	221,741	81,615	
１４年	407	400	〃	222,945	83,056	
１５年	407	401	〃	224,847	84,725	
１６年	407	402	〃	226,858	86,532	7代団長　小澤嘉平
１７年	407	402	〃	228,014	87,785	平成１６年4月１日から
１８年	407	405	〃	228,332	88,548	平成２２年3月３１日まで
１９年	407	403	〃	229,382	89,867	6年
２０年	407	400	〃	231,031	91,258	
２１年	407	399	〃	233,240	92,874	8代団長　廣瀬　康男
２２年	427	417	1団２２分団	234,412	93,933	平成２２年4月１日から
２３年	427	420	〃	235,360	93,861	平成２６年３月３１日まで
２４年	427	412	〃	235,903	94,836	４年
２５年	427	405	〃	236,420	95,737	
２６年	427	403	〃	237,269	96,867	9代団長　長嶋　裕　平成26年4月1日から

※人口及び世帯数は、神奈川人口統計調査の公表資料によるデータ

防災資機材

大規模災害時等に対応するため、救助、救護資器材（発電照明器具、手工具等）を、消防分団器具置場３２か所に配備しています。

配備防災資機材一覧

1	発電機付照明装置	15	防水シート
2	破壊器具	16	ワイヤー
3	折りたたみリヤカー	17	鉄のこぎり
4	ジャッキ	18	万能はさみ
5	可搬式ウインチ	19	ハンドマイク
6	チェーンブロック	20	毛布
7	かけや	21	カラビナ
8	つるはし	22	救助ロープ
9	のこぎり	23	災害活動用厨房セット
10	ハンマー	24	担架
11	剣先スコップ	25	簡易トイレ
12	鉄線鋏	26	ライフジャケット
13	バール	27	ガソリン携行缶
14	金てこ	28	デジタルトランシーバー

MEMO

火災統計

建物火災

MEMO

火　災

用語の意義

この資料の用語は、「火災報告取扱要領」に基づきます。

＊　　火災の定義　　＊

「火災」とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

1　火災件数

「１件の火災」とは、一つの出火点から拡大したもので、出火に始まり鎮火するまでをいう。

2　火災の種別

火災とは、次の種別に区分する。この場合において、火災の種別が２以上複合するときは、焼き損害額の大なるものの種別とする。ただし、その態様により焼き損害額の大なるものの種別によることが社会通念上適当でないと認められるときはこの限りでない。

（1）建　物　火　災　建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
（2）林　野　火　災　森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
（3）車　両　火　災　自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
（4）船　舶　火　災　船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
（5）航 空 機 火 災　航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
（6）そ の 他 の 火 災　（1）～（5）までに掲げる火災以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

3　爆　　発

人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

4　覚知方法

消防機関が火災を覚知した方法をいい次の分類による。

（1）火災報知専用番号：NTT加入電話を除く（2）火災報知専用番号：NTT加入電話
（3）火災報知専用番号：携帯電話から（4）加入電話：固定電話から
（5）加入電話：携帯電話から（6）警察電話（7）駆け付け通報　（8）事後聞知
（9）その他

5　焼損の程度区分

（1）全　焼　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の７０パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
（2）半　焼　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の２０パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
（3）部分焼　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の２０パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
（4）ぼ　や　建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の１０パーセント未満であり焼損床面積が１平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の１０パーセント未満であり焼損表面積が１平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

6　り災世帯数

一般世帯又は施設等の世帯については、国勢調査の例に準じてり災世帯数を算出する。

7　り災人員

（1）一般世帯がり災した場合には、当該世帯の全ての人員をり災人員とする。
（2）施設等の世帯がり災した場合には、被害を受けた「へや」に居住する人員又は実際に火災損害を受けた人員のみをり災人員とする。

8　火災による死者及び負傷者

「死者」又は「負傷者」とは、火災現場において火災に直接起因して、死亡した者（病死者を除く。）又は負傷した者をいう。この場合消防吏員及び消防団員については、火災を覚知した時より現場を引き揚げる時までの間に死亡した者又は負傷した者をそれぞれ死者又は負傷者とする。

9　損害額

火災損害とは、火災によって受けた直接的な損害をいい、消火のために要した経費、焼跡整理費、り災のための休業による損失等の間接的な損害を除く。

火災損害は、焼き損害、消火損害又は爆発損害に区分する。

（1）「焼き損害」とは、火災によって焼けた物及び熱によって破損した物等の損害をいう。
（2）「消火損害」とは、消火活動によって受けた水損、破損、汚損等の損害をいう。
（3）「爆発損害」とは、爆発現象の破壊作用によって受けた前記（1）（2）以外の損害をいう。

1　火災件数　　25年中

種別／年別	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
平成23年	71	40	3	8	20
平成24年	49	25	1	3	20
平成25年	65	40	1	4	20
24年との増減	16	15	0	1	0

2　火災損害額　　２５年中

種別／年別	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
平成23年	50,008	47,870	21	2,047	70
平成24年	66,021	62,595	0	1,032	2,394
平成25年	110,258	107,974	1	1,272	1,011
24年との増減	44,237	45,379	1	240	△ 1,383

(単位：千円)

3　出火原因別件数　　２５年中

出火原因／年別	１位	２位	３位
平成23年	放火・放火の疑い２６	たばこ　７	ストーブ　５
平成24年	放火・放火の疑い１４	こんろ　４	たばこ　４
平成25年	放火・放火の疑い１９	こんろ　１２	電気機器・装置　４

4　死傷者数　　２５年中

死傷者／年別	死者	負傷者
平成23年	3	8
平成24年	0	8
平成25年	3	26
24年との増減	3	18

管区別火災発生状況

平成25年中

	合計	本署管内	小和田管内	小出管内	鶴嶺管内	松林管内	海岸管内
火災件数	65	21	7	7	8	8	14
比率（%）	100	32.3	10.8	10.8	12.3	12.3	21.5

本署管内　21件　（比率：32.3%）

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	21	14		1	6
茅ヶ崎	1				1
茅ヶ崎一丁目					
茅ヶ崎二丁目					
茅ヶ崎三丁目					
元町	1	1			
本村一丁目					
本村二丁目	1	1			
本村三丁目					
本村四丁目					
本村五丁目	3	2			1
十間坂一丁目					
十間坂二丁目	2	2			
十間坂三丁目					
新栄町					
南湖一丁目					
矢畑	4	4			
円蔵					
円蔵一丁目					
円蔵二丁目					
西久保	1	1			
浜之郷	3	2			1
下町屋一丁目					
下町屋二丁目	1				1
下町屋三丁目	1				1
香川					
香川一丁目	1			1	
香川二丁目					
香川三丁目					
香川四丁目	2	1			1
香川五丁目					
香川六丁目					
香川七丁目					
高田五丁目					
室田三丁目					
みずき四丁目					

小和田管内　7件　（比率：10.8%）

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	7	4			3
若松町					
東海岸北四丁目					
東海岸北五丁目					
東海岸南五丁目	1	1			
東海岸南六丁目					
ひばりが丘					
旭が丘	1	1			
松が丘一丁目					
松が丘二丁目					
白浜町					
平和町					
浜須賀					
浜竹一丁目					
浜竹二丁目	1				1
浜竹三丁目					
浜竹四丁目					
松浪一丁目					
松浪二丁目					
富士見町					
常盤町	1	1			
緑が浜	1	1			
汐見台	1				1
菱沼海岸					
出口町	1				1
美住町					

小出管内　7件　（比率：10.8%）　25年中

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	7	4		1	2
下寺尾					
堤	2	1			1
行谷					
芹沢	5	3		1	1
みずき一丁目					
みずき二丁目					
みずき三丁目					

鶴嶺管内　8件　（比率：12.3%）

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	8	5		1	2
萩園	3	2		1	
平太夫新田					
今宿	2	2			
中島	3	1			2

松林管内　8件　（比率：12.3%）

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	8	5		1	2
赤羽根	3	2			1
甘沼					
高田一丁目					
高田二丁目					
高田三丁目					
高田四丁目					
鶴が台	1	1			
松風台	1	1			
菱沼一丁目					
菱沼二丁目					
菱沼三丁目					
松林一丁目					
松林二丁目					
松林三丁目					
室田一丁目					
室田二丁目	1			1	
室田三丁目					
小和田一丁目					
小和田二丁目					
小和田三丁目	1				1
小桜町					
代官町					
本宿町					
赤松町	1	1			
円蔵					

海岸管内　14件　（比率：21.5%）

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	14	8	1		5
幸町					
東海岸北一丁目					
東海岸北二丁目					
東海岸北三丁目					
東海岸南一丁目	1	1			
東海岸南二丁目					
東海岸南三丁目					
東海岸南四丁目	1		1		
共恵一丁目					
共恵二丁目					
中海岸一丁目	1	1			
中海岸二丁目					
中海岸三丁目					
中海岸四丁目	2	2			
南湖二丁目					
南湖三丁目					
南湖四丁目					
南湖五丁目					
南湖六丁目	1	1			
南湖七丁目					
松尾	2	1			1
浜見平					
柳島	1				1
柳島一丁目	5	2			3
柳島二丁目					
柳島海岸					

平成２５年火災件数月別内訳

火災種別 / 月別	件数	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	死者
合計	65	40	1	4	20	3
１月	5	5				
２月	5	3			2	1
３月	4	3			1	
４月	4	2		1	1	1
５月	1	1				
６月	9	5			4	
７月	5	2			3	
８月	14	9	1	2	2	
９月	6	4		1	1	
１０月	4	2			2	
１１月	4	2			2	
１２月	4	2			2	1

初期消火器具使用状況　　２５年中

	合計		建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災	
		有効		有効		有効		有効		有効
出火件数	65	25	40	18	1		4	1	20	6
粉末消火器	12	9	7	6			1	1	4	2
水道水等をかけた	22	13	15	9	1		1		5	4
寝具衣類等をかけた	1	1	1	1						
その他	3	2	3	2						
初期消火無	27		14				2		11	

火災統計概要（最近１０年間）

区分＼年度			合計	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
火災件数	合計		646	76	82	64	74	60	58	47	71	49	65
	建物火災		347	40	44	36	39	32	30	21	40	25	40
	林野火災		13		3			4		1	3	1	1
	車両火災		77	8	11	10	12	7	10	4	8	3	4
	船舶火災												
	その他の火災		209	28	24	18	23	17	18	21	20	20	20
爆発災害件数			8	4									4
焼損棟数	合計		456	66	58	43	39	45	54	25	44	28	54
	火元棟	全焼	56	11	11	4	1	5	8	4	6	2	4
		半焼	23	4	3	3	1	5	1	2	1	2	1
		部分焼	84	8	11	13	9	9	7	7	10	1	9
		ぼや	178	18	19	16	28	13	13	8	23	20	20
	延焼棟	全焼	10	3	1			2	3				1
		半焼	10	6	2			1			1		
		部分焼	51	10	5	4		2	16	2			12
		ぼや	44	6	6	3		8	6	2	3	3	7
り災	世帯数		372	56	47	26	32	36	53	21	30	25	46
	人員		942	126	108	74	86	102	146	52	70	65	113
焼損面積㎡	建物火災		9,017	2,394	1,078	671	339	793	1345	638	597	446	716
	林野火災		1,285		276			232		60	386	0.86	330
	雑草火災		5,837	18	228	680	495	257	1212	66	2881		
死者			26	6	4	3	3	1	2	1	3		3
負傷者			113	17	15	3	8	6	13	9	8	8	26
損害額（百万円）			1,141	291	138	77	43	87	197	82	50	66	110

平成25年119番通報受付記録

		NTT一般電話	ＩＰ電話	携帯電話	携帯電話転送受け	加入	合計
災害通報	火　災	25	52	53	0	5	135
	救　急	3,236	3,748	2,959	96	163	10,202
	救　助	13	6	18	0	9	46
	水　難	0	0	2	0	1	3
	警　戒	12	16	19	1	7	55
	その他	155	138	358	0	1	652
非災害通報	間違い	200	138	553	0	0	891
	いたずら	51	33	174	0	0	258
	問合せ	237	296	433	0	0	966
	訓　練	143	47	17	0	0	207
	試　験	105	8	29	0	0	142
合　計		4,177	4,482	4,615	97	186	13,557

MEMO

救急救助統計

救急の日イベント

MEMO

救　急

「救急活動」

平成２５年中の救急出動件数は、１０，３２１件で前年に比べ７２件の増、搬送人員は９，７２８人で前年に比べ２０人の減となり、１日当たりの出動件数は約２８件で、これは約５１分に１回の割合で救急車が出動したことになります。また、２０年前の平成４年と比較しますと人口の増加率が１１５％に対して、救急搬送人員の増加率は２１１％となっています。

搬送人員を事故種別ごとに見てみると、急病が６，６９５人で全体の６８．８％になり、次いで一般負傷が１，４１４人で全体の１４．５％、交通事故が９２８人で全体の９．５％の順となっています。

傷病程度別・事故種別搬送人員では中等症が５，１４５人で全体の５２．９％となり、特に急病が増加しています。また、年齢別搬送人員では、高齢者（６５歳以上）が５，５８５人で全体の５７．４％となっており、全体として６５歳以上で急病の中等症搬送が近年増加の傾向にあります。

「用語の意義」

火　　災	火災現場において、直接火災に起因して生じた事故をいう。
自然災害	暴風雨、豪雨等の自然現象による災害の事故をいう。
水難事故	水泳中の溺者、又は水中転落者等の事故をいう。
交通事故	交通機関相互の衝突等の事故をいう。
労働災害	工場等において、就業中に発生した事故をいう。
運動競技	運動競技を実施している人が、競技実施中に発生した事故をいう。
一般負傷	他に分類されない不慮の事故をいう。
加　　害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
自損行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
急　　病	疾病によるもので救急業務として取り扱ったもの。
そ の 他	転院搬送、医師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの。（正常分娩、酩酊等）

過去５年間の救急出動状況

区分／年別	出動件数	出動件数１日平均	搬送人員 A	搬送人員１日平均	不搬送	市内搬送人員	市外搬送人員 B	市外搬送率（%） B／A
平成21年	8,793	24	8,405	23	468	7,895	510	6.07%
平成22年	9,384	26	8,990	25	463	8,582	408	4.54%
平成23年	9,844	27	9,365	26	546	8,898	467	4.99%
平成24年	10,249	28	9,748	27	563	8,373	1,375	14.11%
平成25年	10,321	28	9,728	27	673	5,519	4,209	43.27%

過去５年間の年齢別搬送人員状況

年別＼年齢	搬送人員	新生児 生後28日以内	乳幼児 29日～6才	少年 7才～17才	成人 18才～64才	高齢者 65才以上
平成21年	8,405	31	496	439	3,113	4,326
平成22年	8,990	43	481	398	3,168	4,900
平成23年	9,365	37	453	395	3,189	5,291
平成24年	9,748	37	510	438	3,237	5,526
平成25年	9,728	23	512	423	3,185	5,585

傷病程度別・事故種別搬送人員

平成25年中

程度＼種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	9,728	18	0	7	928	76	75	1,414	57	78	6,695	380
死亡	108			1	1	1		7		7	91	
重症	621	8		2	21	2	1	43	1	17	440	86
中等症	5,145	4		4	374	40	41	681	23	33	3,711	234
軽症	3,849	6			531	33	32	683	33	21	2,451	59
その他	5				1		1				2	1

事故種別・発生場所別搬送人員

平成25年中

事故種別＼発生場所	合計	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他
合計	9,728	6,408	1,686	167	1,384	83
急病	6,695	5,391	944	99	229	32
交通	928	8	24		891	5
一般負傷	1,414	881	253	7	238	35
その他	691	128	465	61	26	11

月別出動状況

平成25年中

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出動件数	10,321	1,007	754	886	764	833	818	904	928	794	840	869	924
搬送人員	9,728	955	696	845	715	789	774	847	884	737	796	815	875

曜日別救急出動件数

区分		曜日別件数
合計		10,321
曜日別	日	1,519
	月	1,486
	火	1,543
	水	1,360
	木	1,412
	金	1,489
	土	1,512

救急隊員の行った応急処置件数

応急処置	応急処置件数
合計	29,760
気道確保（器具を使用した気道確保）	355(124)
静脈路確保	138
薬剤投与	93
除細動	23
止血	227
固定	896
人工呼吸	38
心マッサージ	0
心肺蘇生	176
血圧測定	9,386
被覆	725
在宅療養継続	110
ショックパンツ	0
酸素吸入	1,815
保温	160
その他の応急処置	300
聴診器の使用	2,066
血中酸素飽和度測定	9,531
心電図	3,721
応急処置対象人員	9,703

市内・市外病（医）院搬送人員

平成25年中

病（医）院＼事故種別	合計	収容率	救急事故種別											
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
													転院	その他
合計	9,728	100.0%	18		7	928	76	75	1,414	57	78	6,695	364	16
茅ヶ崎市立病院	3,877	39.9%	1		3	334	31	39	485	14	18	2,832	114	6
茅ヶ崎中央病院	7	0.1%										7		
湘南東部総合病院	1,617	16.6%	2			336	17	11	274	17	24	921	12	3
茅ヶ崎休日診療所														
市内その他の病院	18	0.2%				3	1	3	1		2	6	1	1
湘南藤沢徳洲会病院	3,646	37.4%	5		4	236	20	21	606	22	27	2,593	109	3
市外の病院	563	5.8%	10			19	7	1	48	4	7	336	128	3

事故種別不搬送理由

H25年中

不搬送理由 / 事故種別	合計	搬送拒否（辞退）	到着時死亡（医師診断含）	酩酊	傷病者なし	現場処置	誤報・いたずら	その他
合計	673	23	24	3	55	504	19	45
急病	405	14	12	2	11	336	5	25
交通	73	3	6		8	49	2	5
一般負傷	75	2		1	2	65	1	4
その他	120	4	6		34	54	11	11

出場件数 10,321件　　不搬送件数 673件　　不搬送率 673 / 10,321 × 100 = 6.52%

救急支援出動状況（消防隊が救急隊を支援するための出動）

平成25年中

出動種別	救急活動支援	ドクターヘリ支援	合　　計
出動件数	914(28)	4	918

（　）内は消防隊がＡＥＤを使用した件数

救助出動

平成25年中

事故種別 / 区分	合計	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	その他の事故
出動件数	44	18	9	0	2	12	0	3
救出人員	26	15	3	0	1	5	0	2

※管外の応援出動は含みません。

水難事故出動状況（過去５年間）

年別 / 区分	合計	21年	22年	23年	24年	25年
管内出動	31	11	4	3	5	8
管外出動	17	1	4	5	4	3
救出人員	26	3	8	8	4	3

救命講習会

普通救命講習会実施状況

年度別 ＼ 回数･受講人数	回数	受講人数
平成６年度～平成１７年度	392	8,600
平成１８年度	89	1,836
平成１９年度	124	2,549
平成２０年度	108	2,398
平成２１年度	101	2,040
平成２２年度	100	2,175
平成２３年度	103	1,988
平成２４年度	102	2,102
平成２５年度	114	2,356
合計	1,233	26,044

上級救命・応急手当普及員養成・ジュニアコース・その他の講習会実施状況

種別 ＼ 年度別	上級救命講習会		応急手当普及員講習会		ジュニアコース		その他の講習会(応急・入門編等)	
	回数	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数
平成１７年度	3	56	2	36				
平成１８年度	3	55	2	44				
平成１９年度	3	60	3	23	23	1893	50	1494
平成２０年度	3	45	3	35	25	1934	48	1029
平成２１年度	4	83	4	53	24	1864	28	611
平成２２年度	4	77	3	23	23	1743	37	1606
平成２３年度	5	135	2	22	24	1884	29	1650
平成２４年度	4	99	3	22	24	2025	26	1807
平成２５年度	2	55	2	19	27	2025	32	658

※　上級救命講習会及び応急手当普及員講習会は平成１６年度から実施しています。

ＡＥＤ（自動体外式除細動器）設置状況

年度別 ＼ 施設	公共施設	民間施設
平成16年度～平成25年度	122（８）	108（２７）

（　）内はＡＥＤが使用された回数

《公共施設》　AED設置施設一覧　（地区別）

平成２６年４月１日現在　全１２２施設

	茅ヶ崎・海岸地区	所在地
1	茅ヶ崎市役所本庁舎５階	茅ヶ崎1-1-1
2	茅ヶ崎市役所仮設庁舎１階	茅ヶ崎1-1-1
3	茅ヶ崎市役所分庁舎６階	茅ヶ崎1-1-1
4	梅田第２児童クラブ	茅ヶ崎1-5-32
5	梅田児童クラブ	茅ヶ崎1-5-46
6	市立梅田小学校	茅ヶ崎1-6-1
7	茅ヶ崎市総合体育館	茅ヶ崎1-9-63
8	茅ヶ崎市民文化会館	茅ヶ崎1-11-1
9	茅ヶ崎市民活動サポートセンター	茅ヶ崎3-2-7
10	円蔵児童クラブ	茅ヶ崎551-9
11	茅ヶ崎市立病院	本村5-15-1
12	茅ヶ崎駅前市民窓口センター	元町1-1
13	茅ヶ崎地区コミュニティセンター	元町10-33
14	女性センター	新栄町12-12
15	勤労市民会館	新栄町13-32
16	老人福祉センター	新栄町13-44
17	新栄町第二自転車駐車場	新栄町13-45
18	幸町自転車駐車場	幸町21-7
19	茅ヶ崎警察署	十間坂1-3-25
20	生きがい会館・シルバー人材センター	十間坂1-4-8
21	青少年会館	十間坂3-5-37
22	茅ヶ崎市体育館	十間坂3-6-5
23	市立梅田中学校	十間坂3-6-25
24	市立茅ヶ崎小学校	共恵1-10-23
25	茅ヶ崎児童クラブ	共恵1-10-70
26	南湖会館	南湖4-6-1
27	市立西浜小学校	南湖6-5-8
28	南湖公民館	南湖6-15-1
29	市立西浜中学校	南湖6-15-3
30	西浜児童クラブ	南湖6-15-13
31	老人憩の家　しおさい南湖	南湖6-15-13
32	漁業協同組合	南湖6-12988
33	高砂コミュニティセンター	中海岸1-2-42
34	文化資料館	中海岸2-2-18
35	茅ヶ崎市福祉会館	中海岸2-2-42
36	海岸青少年会館	中海岸3-3-10
37	茅ヶ崎公園野球場	中海岸3-3-11
38	茅ヶ崎市美術館	東海岸北1-4-45
39	茅ヶ崎市立図書館	東海岸北1-4-55
40	海岸地区コミュニティセンター	東海岸北5-16-20
41	市立東海岸小学校	東海岸南4-10-1
42	市立第一中学校	東海岸南4-10-1
43	東海岸児童クラブ	東海岸南1-10-40

	小出地区	所在地
1	芹沢スポーツ公園	芹沢430-3
2	小出支所	芹沢888
3	市立小出小学校	芹沢944
4	茅ヶ崎市斎場	芹沢1700
5	堤スポーツ広場	堤1316
6	老人憩の家　皆楽荘	堤1928-1
7	小出児童クラブ	堤1967
8	小出地区コミュニティセンター	堤1948-1
9	市立北陽中学校	下寺尾1660

※メーカー機種は変更されることがありますが、基本的な使用方法は全機種（メーカー)同じです。
※Ｎｏ３１市役所本庁舎２階のＡＥＤにあっては、仮設庁舎に移設しております。

	松林・松浪地区	所在地
1	香川公民館	香川1-11-1
2	香川第２児童クラブ	香川1-30-51
3	市立香川小学校	香川1-33-1
4	香川自転車駐車場	香川4-43-3
5	香川保育園	香川4-46-1
6	香川児童クラブ	香川6-9-46
7	市立赤羽根中学校	赤羽根3030
8	農業ふれあい広場	赤羽根1948
9	市立室田小学校	室田1-1-1
10	松林公民館	室田1-3-2
11	室田保育園	室田1-3-13
12	市立松林中学校	室田3-1-1
13	小和田地区コミュニティセンター	小和田1-22-60
14	小和田児童クラブ	小和田3-2-43
15	市立小和田小学校	小和田3-10-1
16	市立松林小学校	菱沼1-1-1
17	松林児童クラブ	松林2-16-32
18	室田児童クラブ	松林3-5-33
19	松林ケアセンター	松林3-9-28
20	本宿町自転車駐車場	本宿町11-59
21	小和田市民窓口センター	浜竹3-4-64
22	つつじ学園	松が丘2-8-51
23	市立浜須賀中学校	松が丘2-8-54
24	浜須賀保育園	松が丘2-8-60
25	浜須賀会館	松が丘2-8-63
26	浜須賀第２児童クラブ	松が丘2-11-16
27	松浪児童クラブ	富士見町2-13
28	緑が浜児童クラブ	富士見町2-13
29	小和田公民館	美住町6-20
30	松浪第２児童クラブ	松浪1-1-12
31	市立松浪小学校	松浪1-1-61
32	小和田保育園	松浪1-8-4
33	市立松浪中学校	松浪2-6-47
34	市立浜須賀小学校	白浜町3-1
35	浜須賀児童クラブ	白浜町3-24
36	市立緑が浜小学校	緑が浜1-1
37	市立汐見台小学校（２器）	汐見台3-11
38	汐見台児童クラブ	汐見台3-11

	鶴嶺・柳島地区	所在地
1	茅ヶ崎市屋内温水プール	萩園820
2	環境事業センター（清掃事業所）	萩園836
3	環境事業センター（収集事業所）	萩園1085
4	老人憩の家　萩園いこいの里	萩園1215-4
5	鶴嶺公民館	萩園2028-55
6	市立萩園中学校	萩園2425
7	鶴嶺西コミュニティセンター	萩園2360-1
8	鶴嶺東コミュニティセンター	西久保180
9	浜之郷児童クラブ	西久保180
10	市立円蔵中学校	円蔵1-15-1
11	市立円蔵小学校	円蔵1-13-1
12	市立鶴が台中学校	鶴が台2-7
13	鶴が台保育園	鶴が台10-8
14	学童保育所かぜの子くらぶ	鶴が台12-1
15	市立鶴が台小学校	鶴が台12-1
16	茅ヶ崎市消防本部	矢畑1280-3
17	市立浜之郷小学校	浜之郷90
18	市立鶴嶺小学校	浜之郷477
19	市立鶴嶺中学校	浜之郷500
20	鶴嶺児童クラブ	浜之郷603
21	市立今宿小学校	今宿192
22	こどもセンター	今宿444-2
23	今宿第２児童クラブ	今宿589
24	今宿児童クラブ	今宿1225-1
25	市立中島中学校	中島1469-2
26	相模川河畔スポーツ公園	中島1475-2
27	コミュニティセンター湘南	中島1670
28	市立柳島小学校	柳島1594
29	柳島記念館	柳島1900
30	柳島児童クラブ	柳島2-6-54
31	柳島キャンプ場	柳島海岸1592-1
32	浜見平保育園	浜見平12-1

◎ 茅ヶ崎市応急手当普及協会 ◎

【平成２５年度の活動内容】

・上級救命講習会に指導者として参加協力（講習2回、延べ１２人参加）
・普通救命講習会に指導者として参加協力（講習１１４回、延べ５１８人参加）
・応急手当講習会に指導者として参加協力（講習２８回、延べ１３７人参加）
・ジュニアコース講習会に指導者として参加協力（講習２４回、延べ２０５人参加）
・救急の日｛9月9日（日）｝のイベントに参加協力（３５人参加）
・湘南国際マラソン｛１１月３日（土）｝に茅ヶ崎市内の救護ボランティアとして参加（２６人参加）
・消防フェスティバル｛１０月２８日（日）｝に参加協力（２９人参加）
・会員の知識、技術向上のため研修会を9回開催（延べ１１１人参加）

【会員】

・会員は市内の事業所や市民などで構成され、平成２６年4月１日現在で１５０人となりました。

【救急の日イベント】

心肺蘇生法やＡＥＤ取扱いなど、様々な体験コーナーを設置し、バルーンアートなどを楽しくレクチャーしました！

【消防フェスティバル】

総合体育館の柔剣道場にて応急手当体験コーナーを担当しました！

MEMO

<table>
<tr><td colspan="2">茅ヶ崎市消防本部</td><td colspan="2">代表番号　0467-85-4591</td></tr>
<tr><td rowspan="2">消防総務課
fire_soumu@city.chigasaki.kanagawa.jp</td><td>総 務 担 当</td><td>0467-85-9940</td></tr>
<tr><td>企 画 担 当</td><td>0467-85-9941</td></tr>
<tr><td rowspan="2">予　防　課
fire_yobou@city.chigasaki.kanagawa.jp</td><td>予 防 担 当</td><td>0467-85-9943</td></tr>
<tr><td>危険物担当</td><td>0467-85-9944</td></tr>
<tr><td rowspan="3">警　防　課
fire_keibou@city.chigasaki.kanagawa.jp</td><td>警 防 担 当</td><td>0467-85-9945</td></tr>
<tr><td>整 備 担 当</td><td>0467-85-9946</td></tr>
<tr><td>指令第一担当
指令第二担当</td><td>0467-85-4591</td></tr>
<tr><td>救　命　課
fire_kyuumei@city.chigasaki.kanagawa.jp</td><td>救急救助担当</td><td>0467-85-9949</td></tr>
<tr><td>FAX</td><td colspan="2">0467-53-1224
0467-85-1112（通信指令室）</td></tr>
<tr><td colspan="2">茅ヶ崎市消防署</td><td colspan="2">代表番号　0467-85-4591</td></tr>
<tr><td rowspan="3">指　導　課
fire_shidou@city.chigasaki.kanagawa.jp</td><td>管 理 担 当</td><td>0467-85-4594</td></tr>
<tr><td>指 導 担 当</td><td>0467-85-4595</td></tr>
<tr><td>FAX</td><td>0467-85-7299</td></tr>
<tr><td rowspan="6">警備第一課
警備第二課</td><td>本　　署</td><td>0467-85-4593</td></tr>
<tr><td>小和田出張所</td><td>0467-82-8300</td></tr>
<tr><td>小出出張所</td><td>0467-53-3004</td></tr>
<tr><td>鶴嶺出張所</td><td>0467-85-8811</td></tr>
<tr><td>松林出張所</td><td>0467-52-1230</td></tr>
<tr><td>海岸出張所</td><td>0467-83-3311</td></tr>
<tr><td>災害情報案内
（テレドーム）</td><td>0180－99－4591</td><td>救急情報案内</td><td>0467－85－0119</td></tr>
<tr><td>ホームページアドレス</td><td colspan="3">http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/</td></tr>
</table>

平成２６年版（平成２５年度）消防年報

編集発行　茅ヶ崎市消防本部　　３００部作成

〒253-0085　神奈川県茅ヶ崎市矢畑 1280 番地 3

ＴＥＬ　０４６７－８５－９９４０（ダイヤルイン）

ＦＡＸ　０４６７－５３－１２２４

ホームページ：http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/